

2013年7月  
熊本大学理学部

### 理学部 理学科 4年生アンケートの集計と分析

このアンケートは、卒業を目前にひかえた理学部理学科4年生(2013年3月卒業生)が、本学部の教育システムである「一学科による教育プログラム制」に対してどのような意見を持ち、どう評価しているのかを調べるために本学部独自に実施したものである。全対象学生からのアンケート回答回収を目指して、各研究室にアンケート用紙必要部数を封筒に封入して配布し、以下提出期限までに教務担当事務まで提出依頼した。

提出期限: 2013年2月8日(金)

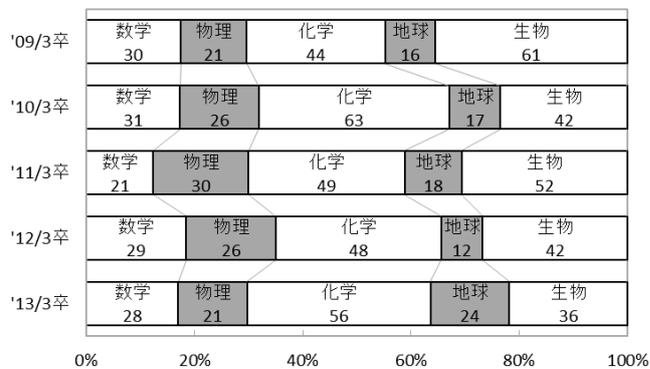
提出場所: 理学系教務係

結果、165名から回答を得ることができた。回収率は94%であった。この報告書において回収したアンケートデータの集計とその分析を行った。

#### あなたの教育プログラムは何ですか

- 1. 数理科学      2. 物理              3. 化学
- 4. 地球環境      5. 生物環境

例年に比べ若干化学・地学の選択者が多く、生物選択者が少なかった。



## A. 入学時の志望理由について

(A1) 入学時に熊本大学理学部を選んだ理由を記述して下さい。

意見など：150件

枠内はこの質問に対する全意見。以下の枠も同様。

- 1、2年次に幅広く理系科目について学び、その上で自分がより深く学びたいものを選択するというシステムにひかれたから。
- 理学科という一学科から学びながらコースを選択できるという所と、英語が苦手だったので、2次に英語のない理学部を選びました。
- 地元の国立大学で、理科と数学を幅広く勉強できるから。
- 自分は教員を目指していました。高校の担任の先生が「数学を教えるならば、教える人間はそれ以上の知識を持っておく必要がある」と話してくれたことがきっかけで教育学部ではなく、理学部を目指すことにしました。熊本大学に決めたのはセンター試験の結果をふまえた上で、当落ラインギリギリのレベルだったからです。
- ・センター試験の得点。 ・数学以外にも学べるから。
- ・国立大学であること ・自宅から通学できること ・教員免許を取得できること（中高数学） ・教育学部ではないこと ・入学試験に「物理」を必要としないこと 以上5点を満たすのが熊本大学理学部である。
- 後期入試が選択式で入りやすかったから。先輩の意見を含め、2年間全教科学ぶカリキュラムがまだ将来を決めていなかった私にとって適切だったから。
- 数学を学びたかったが英語が出来なかったので入試で英語がない理学部を選んだ。
- 受験科目に英語がなかったし、理系科目が好きだったから。
- 物理と数学どちらも勉強したかったから。
- 数学が好きだったが、物理や化学も捨てきれず、大学に入ってから選択できるという点に魅力を感じた。また、地元熊本の大学であるということも理由である。
- 将来、中学・高校の数学教諭になることを目指しており、理学部では教員免許もとれ、かつ高い専門性を培えると考えていたため。
- 教員志望だったが、理系全般に興味があり、教員免許が取得することができ、又、理系教科全般を学ぶことのできる理学部に興味をもったため。
- 教員免許を取ることを希望していたが、数学や物理等、どの教科の教員になるかははっきりしていなかった為、3年次からプログラムを選択できる熊本大学理学部を希望した。
- 数学と他の教科との関係性を学んだ上で教師になりたいと考えたため。
- 3年からコースを選べるということで、1、2年のうちに広い分野を勉強でき、自分の視野と可能性を広げることができると思ったから。
- ・二次試験に英語がなかったから。 ・私の学力を考えた結果。
- センター試験の点数と数学、理科に興味があった。

- 教師になるつもりだったから。 • センター試験の結果が熊大レベル合格圏内だったから。 • 姉が熊大生だったから。
- 九州内であること。 • 偏差値の問題。 • 理（数）を学べる。
- 自分の学力で目指せる範囲だったから。また、家から近かったから。
- 学科の壁が薄く、専攻以外の勉強が自由にできる所に魅力を感じ志望しました。
- 入学時にプログラムを選択できるから。 • 2次試験に英語がないから。
- 当初は教員になろうと思い、数学だけでなく科学全般の科目を広く学べることもできる理学科というカリキュラムを熊大が組んでいるので選びました。
- 入試に英語がないから。入学してコースを選べるから。
- 3年開始時にプログラムを選択できるのが魅力的だったため。
- 航空大学に行くために物理の勉強をしたかったから。
- 自然科学を大好きで、更に数学、物理の基礎知識を身につけたいです。
- 学科を決めかねていて、熊本大学理学部なら5教科を1、2年生で学んだ上で決めることができると思ったから。
- 1、2年次にはコースを決めずに理科4科目学習できるので、幅広く勉強できると思い選びました。
- パンフレットを見た時に、研究内容にひかれた。
- 化学科か物理学科で迷っていて、また、生物や地学も一度学んでみたいと思っていたため、初めは高知大学理学部志望だったが、成績が上がったので熊本大学に変更した。
- 入試前の自分の成績から、また理科全般に興味があったため、理学部理学科を選びました。
- 入学当時、理学全般に興味を持っていたのでひととおりすべて学べる熊大理学部を選びました。
- 二次試験に英語がなかったから。自分のレベルにあったから。
- 自分の成績に合っていて、理学部のある九州内の大学がここだったから。
- センター試験の結果を考慮して。2次試験に英語がないから。
- ①理学部物理コースに行きたいと思った ②県内の大学 ③自分のセンター試験の点数で行けそうな大学 ④親もしくは大人たちの評価の高い大学、という4つの理由から選択しました。
- 自宅から通える大学の中で物理を学ぶことができ、なおかつ授業料などが最も安かったため。
- 一学科制だったので、また地元の大学で家から通学できる距離だったので。(数学と物理どちらに進むか、大学の講義を実際に聞いてから決められたのは非常によかった)
- 3年でプログラムがわかるため。
- 入試に英語がなかったから。
- 入学試験の2次で英語がなかったから。
- 理系科目の幅広い分野が学ぶらと思ったため。
- 学科選択が3年時までフリーだったから。
- 入学後に物理や化学などの学科を選べる。実際に大学の授業を受けてから決められたので。
- 地元だから。
- 生物か化学が迷っていたので理学部に。当時の自分の学力が熊大相当だったため。
- 理科が好きだから。
- 理学科目、特に生物、化学に興味があり、大学に入ってより深く学びたいと感じたからです。

- 理科の教員になるために、科学を専門的に学びたかった。化学だけでなく、科学について幅広く学ぶことのできる1学科制に魅かれたから。
- 九州にある国立大学の中で、自分の学力に最も見合っていたため。理学部は入学の時点でコースを決める必要がなかったため。
- 理科すべてを勉強したいと思ったからです。
- 理学部理学科は全国でもめずらしかったため。
- 理学科なので、幅広く勉強することができる。
- 入学時ではなく、入ってからコースを選べるから。
- 3年次から教育プログラムを選べるところが他の大学とは違い、可能であったため。
- 理系科目を勉強することが好きだったが、理学部のどの専門を深く学びたいか迷っていたから。
- 大学へ入学した後に進路を自分で決めることができるというシステムに魅力を感じたため、志望しました。
- 他の理学部と違い、化学以外に数学、生物、物理、地学と学習することができると思ったため。
- 化学に興味があったが、生物にも迷いがあったので最初からコースに分かれていない熊大を選んだ。
- 大学に入学して、様々なプログラムを広く勉強した上でプログラムを選択できるところに魅力を感じたから。理学に関する幅広い知識を身につけることが出来ると考えたから。
- 化学の分野の内容が好きで、でも好きなかただけであって明確にこれがしたいという目標がなかったので、多分野の内容を学んで知識を幅広く得ることで自分の将来の方向を見定めたかったから。結局は化学の分野に行きましたが・・・。
- 化学や生物が好きだったので、研究職に就きたいと思ったから。
- 一学科制であったから。化学がやりたかったが、その他の理系の教科も必要だと思ったので、理学科は良いと思ったから。
- センター試験の結果を考慮したうえで、九州内の国立大学の理系学部から選択した。
- 九大ほどの学力がなかった。
- プログラムをあとで選べること。
- 化学と数学でどちらに進もうか考えていて、大学の授業を受けてみて、どちらでいくか決めようと考えたため。
- 成績的に見て適当な難易度だったため。
- 薬学部の入試に失敗し、化学を学べる理学部に入学したいと思ったから。
- 熊本大学は名古屋、高知大学と同じで入学してから全分野を学んでから自分が研究する分野を選べるシステムがあり、それがとても魅力的だったから。
- 化学を学ぶにあたって、九州大学理学部化学学科を志望していたが学力不足のため進学できず、熊本大学に変更した。
- 熊本大学の後期入試では理学部のみ面接や小論文ではなく問題を解く形式のため。
- 通学しやすく、本学部の教育システムに興味があったから。
- 化学を勉強したかったから。
- 地元の大学であり、科学に興味があったため。
- 科学全般に関して幅広い知識を得ることができるため。

- 一学科制があったため。
- センター試験の自己採点の結果を見て、合格の可能性がありと思い熊大理学部を受けました。
- 化学のみならず地学にも興味があり、一度地学を履修してみたかったため。
- 熊本大学が実家から通える距離だったこと。
- 理学科として入学後、広く理学を修めることができると思ったため。
- 地元、教員免許が取得可能だったから。
- 環境科学を勉強できそうだったから。
- 将来、熊本県の警察官になって鑑識の仕事がしたかった為、一番適している学部、大学（地元だから）だと思った。
- 後期入試が小論文や面接でなく試験だったため。プログラムを途中で選べるため。
- 将来何がしたいのかがまだ不明確であったため、入学後にコースを選べるというプログラムにひかれたから。
- 地元近く、就職先（卒業生の進路）を見て決めた。
- 地元の大学で、理科が好きだったから。
- 地元であるのと、学力的に見て選んだ。
- ・地元の大学だから ・1学科制に魅力を感じたから
- 後期に教科を選択できたから。学科が理学科のみで後に選択できたから。
- ・九州内 ・理学部 ・化学と数学のどちらに進むか決めきれていなかった
- 一学科だった為。
- 各学科に分かれておらず、幅広い分野を勉強できるから。
- 熊本県に住んでいて、理科の先生になりたかったから。
- 理科4科目を学べるから。また、教員免許を取得できるから。
- 後期で国立に受かったから。
- 高校で理系科目を選択しており、受験勉強をせずに合格が可能な大学であったため。
- 第2志望だったから（九大を目指していたがセンターの点数が足りず）
- コースが3年進級時に選択できたので。
- 実家から近く入試の難度が自分の学力レベルに合っていたから。英語が2次試験に無かったから。
- 友達に誘われたから。
- 前期で第一志望に落ちたから。
- 熊本出身で元々数学教員を目指して理学部に入りました。
- 自分の学力とちょうどよかった為。
- 目的があまり定まっていなかった。広い幅で勉強できる理学部が最適だった。
- 高校のときに得意だった数学、物理、化学をもっと深く学びたいと思ったから。
- 数学と理科全般を学びたく、その中で1、2年時で全ての科目を学び、一番興味のある科目を選択できる環境であったため。
- 1、2年次でコースをしぼらいいいから。
- 理科全般に興味があり、すぐに一つにしぼるよりも大学で幅広く学んでからしぼりたいと考えたから。

- 入ってから専攻を選べる点がよくと思ったから。また教員免許も取得できるため。
- 経済的な理由で県外から出ることが出来なかったからが一番の理由で、他にも地学を学ぶことができるという点が志望につながった。
- 定員が多い。理科全般が好きだから。
- 地元だったから。
- 英語が試験科目になかったから。
- 入学後にコースを選択できるから。
- 熊本に愛着があったから。熊本大学理学部は最初（入学前）に自分の学ぶコースを決定しなくて良いから。
- 後期日程の試験科目が適当であったから。
- 理学全般に興味があったため。
- ・自分の学力に見合う大学であった。 ・理数系全般を専門的に勉強できるのが魅力的であった。 ・ HIV、再生医療に興味があり、エイズ学研究センター、発生研があるのが魅力的であった。 ・ 入試に英語がないから。 ・九州は気候が温暖そうなイメージがあった。
- 理科全部を1、2年で学ぶことができるから。
- 森羅万象の解明に興味があったから。
- 出身県の国立大学に理学部がなかったことと、熊本大学の理学部は最初からコースが分れているのではなく、すべての分野の基礎を学べると思ったから。
- 前期で他大学の農学部を受験し、受かる予定だったので、後期の熊大はとりあえず理学部生物がある大学でレベル的に熊大にしました。私立大学など、すべり止めは受けていなかったもので、後期で合格した熊大に入学しました。
- 入学して、一通り授業を受けてからどのコースに進むかを決められるのがいいと思ったから。
- もともとは、熊本大学の別の学部を志望していたが、センター試験の点数が悪く、悩んでいたところ、当時の担任に熊本大学の理学部をすすめられた。1年時にプログラムを選択しなくていいことや試験に英語がないこともあり、理学部を受験し、合格したので熊本大学理学部に入学した。
- 理科（化学や生物）が好きで、更に専門性を深めていきたいと思ったから。
- 一学科であるため、専門を学ぶ上で必要な知識を広く学べること。専門分野を選ぶにあたって、選択肢が多くある点。
- 理科という科目の中にある様々な分野に境界線を引かず、理学部理学科で学べることに興味をもったため。
- 興味のある分野を研究している研究室があったため。
- 地元にある大学であるから。また学力でも適当であったから。
- 1年次に多数の分野を学習できるため。（生物の他にも化学と物理を学習したかったため）
- 分子生物学を学びたくて理学部を選んだ。熊本大学の理学部を選んだ理由としては、行っている研究が面白そうだったから。しかし、生物学科がなくて迷ったが実家から通えるのでここにした。
- 理系の授業をどれも同じくらい受けられるから。
- 英語が入試でないから。
- 理学に関心があり、実家から通え、学力にも合っていたから。

- 実家から通える距離だから。
- 高校で生物を選択しなかったが、生物の分野に興味があつて勉強したいと思ったため。
- 化学と生物の両方を学びたかったから。
- 科学に興味があつたから。
- 理科全般を学んでみたかったから。
- 入学時に学科が分れていなかったから。どの学科にするのか決めていなかったのもちょうどよかった。
- 近かったから。
- 第一希望の学部へ落ちたから。いろいろな科目を学べると思ったから。
- 他大学と異なり、入学後に専攻を選択できたため。
- 初めから専門分野を決めるのではなく、幅広く理科と数学を学んでから自分の進みたい分野に進むことができるから。九州内でレベルが高い大学だと考えたから。
- 農学部より選択の幅が広がる理学部に魅力を感じたため。
- 多くの分野を選べ、興味を持てた所に進むことができるから。

個々の理由で件数の多かったものを挙げると以下のようなになる。

分野を選択する自由がある 54 件

成績で決めた 31 件

幅広く学べる 30 件

地元・九州だったから 30 件

教員免許が取得できる 15 件

入試に英語がないため 13 件

化学を学びたい 7 件

物理を学びたい 6 件

昨年度と同様に分野選択の自由について記述する意見が多かった。幅広く学べるという回答と合わせ、一学科制が受験生に浸透してきていると思われる。一方、これも例年同様に、成績で決めた・地元や九州(内で行けるところ)という件数も多い。入試に英語がない・教員免許がとれるため、という回答もある程度の数が存在している。また、化学や物理など特定の科目を学びたいという意見もあった。

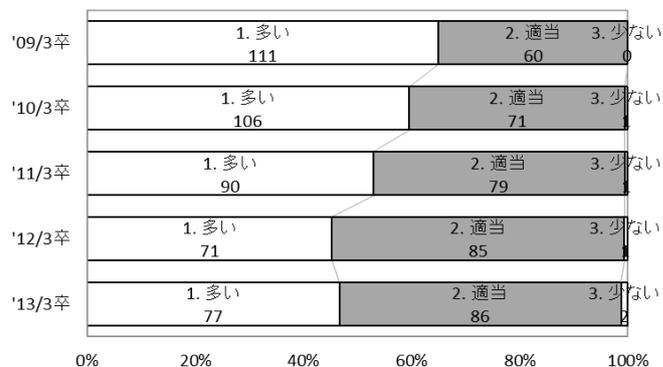
## B. 教育システム、授業内容について

1 年次基盤科目と 2 年次共通科目の教育内容について、お聞きします。

(B1) 1 年次基盤科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：12 件

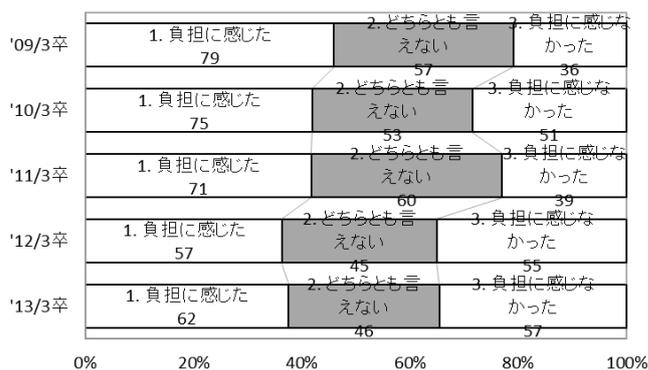


- 高校の時と比べると負担は少ない！今思うと大変だったかとも思うが・・・。
- もう少し 2 年次に移していいと思います。2 年次が時間が空きすぎるので。
- 自分は入学当初から数理科学プログラムに入る予定だったので、生物などの分野を多く学ぶことに少し疑問を感じた。
- しかし、減らしてほしいわけではなく仕方ない気もする。
- 授業数は多かったが、負担はそれほど感じなかった。
- 3 年次、4 年次に比べるとかなり多いと思った。
- 様々な分野の授業をうけれるから良いと思う。
- 自由選択にしてほしい。
- ちょっと多くて大変だったけど、頑張ればいける量でした。
- 今思うとコマ数は多かったが、高校までのシステムではその位のコマ数が普通なので当時は多いと思わなかった。
- 今思えばよくやれたなーと思いますが、高校の延長で当時はついていけてました。単位も 1 年次に多くとれて後が楽だったのでよかったです。
- 基盤科目だけなら多くはないが、英語など、取らなければならない教養科目もあったのできつかった。

「適当」であると感じている学生が半数を越えている。09 年 3 月卒業生の調査では「多い」と感じた人が「適当」の 1.8 倍以上いたが、現在の学生は全て一学科制導入以降に入学しており、この制度に慣れてきているのかもしれない。ただし、今回の調査でも「多い」との回答が 45%を越えている。コメントを見ると「多いと感じるが、それがよかった」との意見もあり、この点についてはもう少し詳細なアンケートが今後必要かもしれない。

(B2) 1年次基盤科目において全ての科目を履修しなければならないことに関して

1. 負担に感じた
  2. どちらとも言えない
  3. 負担に感じなかった
- 意見など：1件

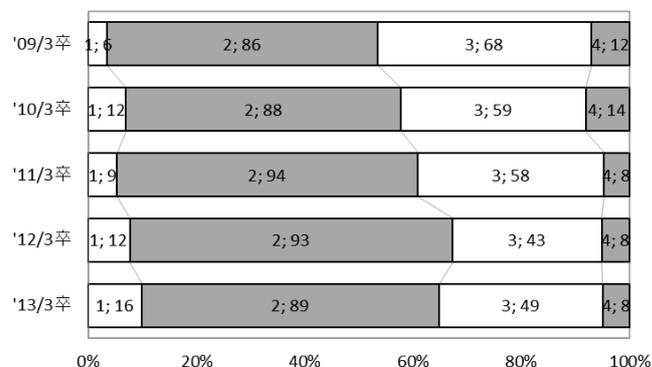


• あまり興味のない化学や物理はしたくない。他の大学の理学科でないところも、他の教科は必修なんですかね？そうであれば義務と思ってやれますが、そうでないのであれば高校で履修していなかった物理はさっぱりわからなかったし、単位は他で十分たりていたので負担でした。

5年間の中で、「負担に感じなかった」層が若干増えている。B3とも関連するが、「負担に感じた」学生が5分野の履修について「有益ではなかった」と考えているのか、それとも負担だが「役立った」と感じているのか、については、今後のアンケート等で明らかにしていく必要があるだろう。

(B3) 1年次基盤科目において5分野全てを履修したことが、これまでの学習において

1. 非常に役立った
  2. 役立った
  3. あまり有益ではなかった
  4. 有益ではなかった
- 意見など：19件



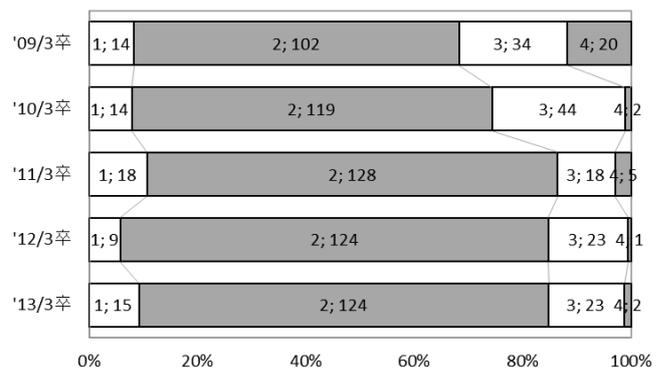
- 高校までで習わなかった科目についても一定の知識を得られたから。
- あまり興味を持たなかったこともあり、数学、物理以外の科目は活かされなかった気がします。
- 内容が複雑で、単に暗記するばかりの教科が多く、興味をひきつける内容があまりなかった。
- 浅いものではあるが理系として最低限。
- 学習においてあまり役に立ってなかったが、知識が増えていいと思っています。
- 有益なものもあったが少数だった。
- 数学と物理など、関係しあう分野の理解に役立った。
- 他の分野のことを知ったことで、視野が大きく広がった。
- 有益だったものもあるが、多くの知識は利用する機会がなかった。
- 3、4年で教科をしぼるので1、2年の内容は大きく覚えていない。

- 身につかないままのものもあった。
- 3.と解答しましたが、数学は一部役立ったと思います。
- 高校まで生物を学んでいなかったのも学ぶいい機会となった。
- 多いと感じたが、さまざまなことを身につけることができたと思う。
- 多面的に物事を見ることはこれからの研究に必要。
- 当時はただ単位をとろうというだけで、知識はほぼついていないので。
- アミノ酸の特徴を知るのに、化学で学んだ事が役に立ったなど。
- 多少は役に立った部分があった。しかし、統計は生物統計など専門分野で使える科目を学びたかった。
- 結局忘れてしまう。

「非常に役立った」と「役立った」という意見の伸びは今年度は無かったが、4年前よりは着実に増えており、一学科制の意義が浸透してきていると感じられる。これまでの学習に役立ったか、という視点だけでなく、卒業後の未来も含めて生活等に役立つと思うか、という設問も今後必要かもしれない。

(B4) 1年次基盤科目の授業の水準は

1. 難しかった
  2. 適当であった
  3. やさしかった
  4. その他
- 意見など：13件

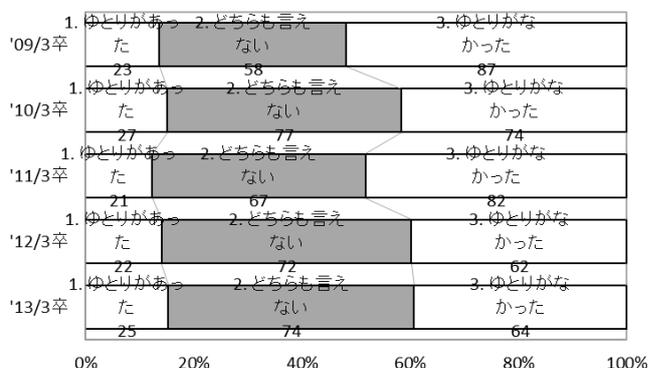


- 基本的なことが多かったのもので、理解に苦しんだことは少なかったと思います。
- 興味がない分、余計に難しく感じた。
- 高校の内容の復習が多かったように思う。
- もう少し専門的なところまでやってもいいと思う。
- 教科によって、その難易度に大きな差がある。
- 授業（分野）により差があるように感じた。
- 科目によって異なるが、「試験」がやさしかった。
- 難しい所はあったが、授業を聞いたり確認テストをすれば理解できるレベルだった。
- いきなり英語の教科書だと抵抗を感じる。（地学）
- 理科は大丈夫でしたが数学が難しかったです。
- 化学はさっぱりでした。
- 数学が難しく、苦手分野の人間にとっては大変だと思う。
- 「全く分らない者もいるだろうから」と、適当な先生と水準を上げようと取り組んでくれる先生との差が大きかった。

ここ3年間は「適当であった」との回答が多く寄せられている。今後は自身の専攻と各教科の難易度の受けとめ方(例えば、数学専攻の学生はある特定の科目に苦手意識を持っていることがあるのか、逆に、数学に苦手意識を持っているのは特定の専攻の学生なのか、等)を複合的に調査していく必要があるかもしれない。

(B5) 1年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった
  2. どちらも言えない
  3. ゆとりがなかった
- 意見など：12件



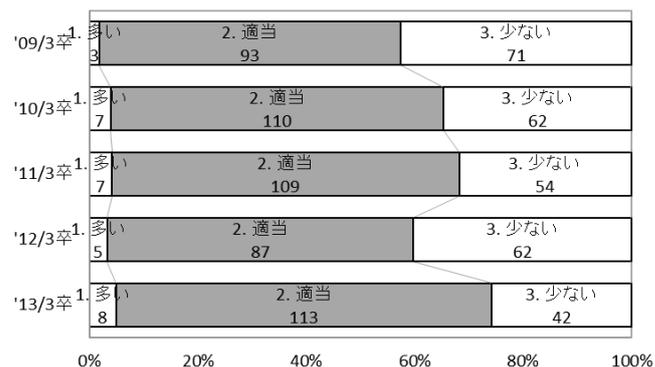
- テストが多くなってたから。
- 学年が上がっていくごとに授業数が増えるよりも、1年次のうちに授業数が多い方が大学生活に慣れるのも早くてよいと思います。
- 基盤科目に加え、主題科目や語学など、1年次に授業が集中していた。2年次は逆に少なくなるので、配分を変えたらいいかもしれない。
- やはり授業数の多さに苦勞しました。
- 空き時間や土日も課題に追われていた。
- 私が一年次で教養科目の必要単位数のほとんどをとるようにカリキュラムを組んだため。
- 1日に4教科テストがあって、十分に勉強できなかった。
- 授業による。
- 1年次は単位は全て取れたが、ドイツ語などがあまり理解できなかった。
- バイトと部活と授業でパンパンで、ただ単位をとる程度の勉強しかしてません。
- 科目が多い分、ゆとりは少ないと思う。
- 難易度ではなく科目数的に。

「ゆとりがなかった」という学生の割合はほぼ40%であり、4年前と比べると若干減少しているように感じられるが、未だに高い割合である。単純に講義の数が多くてゆとりがなかったというコメントから、バイトと部活もあり大変だったという意見まであり、個々の学生の大学生活の過ごし方にも関係していると思われる。

(B6) 2年次共通科目の授業数は

1. 多い
2. 適当
3. 少ない

意見など：6件



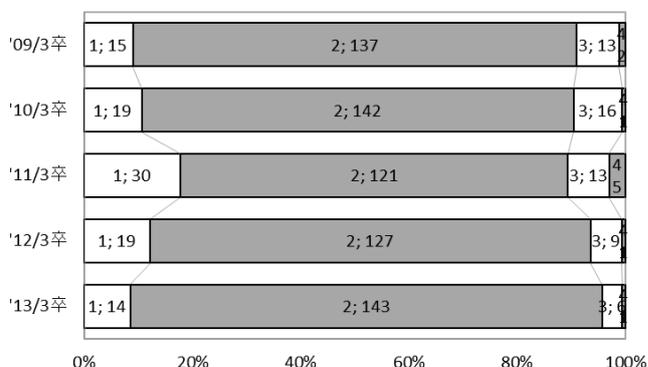
- 休みが多く、ひまな時が多かった。
- 自分で選択できるようになったのでよかったですと思います。
- 教科ごとのかたよりがあった。化学が少なかったため、ほかの授業もたくさんとった。
- 多そうに見えて、科目あたりの個数はそんなに多くない気がします。選択性はあっても、他に負けるようなレベルではいけないと思ったりもします。
- 思ったより単位がとれなかったが、自由に科目を選択できるのがよかったです。
- 1年次との差が大きいと思う。

昨年度は「少ない」が増加していたが、今年度はまた「適当」が増え、「少ない」は20%弱となった。共通科目の授業数は4年前よりは増加しており、その効果がでたのかもしれない。

(B7) 2年次共通科目の授業の水準は

1. 難しかった
2. 適当であった
3. やさしかった
4. その他

意見など：4件



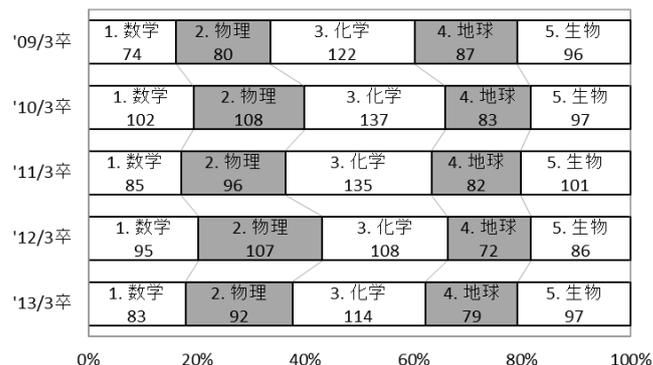
- 1年時に比べて少し難しくなりましたが、こんなものかなという印象でした。適度に難しい。
- 自分で選べる分、他分野の学習でも意欲を持って取り組めた。
- 特に生物のテストが難しい。
- 科目によって水準の違いがありすぎた。

「適当であった」の割合が高く、2年次になって専門的になってくる授業が評価されているものと思われる。

(B8) 2年次共通科目で履修した分野を選んで下さい。  
ただし、情報処理概論と基盤科目の統計学Ⅰ、Ⅱは除きます。(複数選択可)

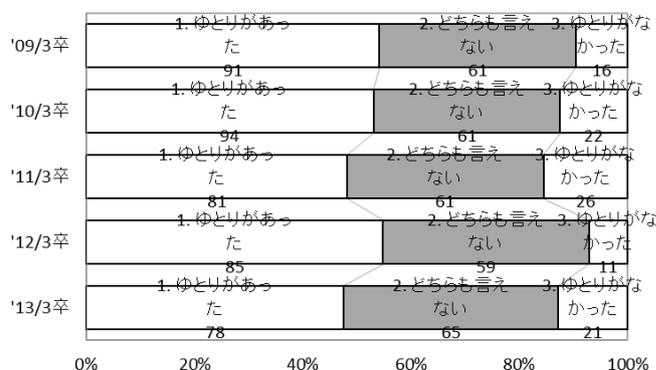
1. 数学                      2. 物理                      3. 化学  
4. 地球                      5. 生物

生物コース卒業生数が少なかったが、2年次共通科目の履修状況は例年とほぼ変わっていません。



(B9) 2年次でゆとりを持って学習できましたか。

1. ゆとりがあった  
2. どちらも言えない  
3. ゆとりがなかった  
意見など：9件



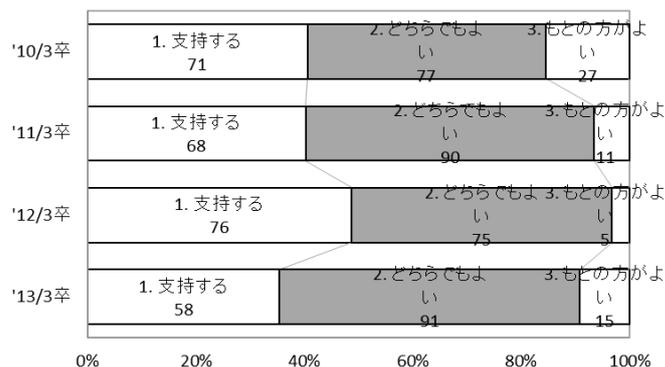
- 2年生と4年の後期が一番時間をとりやすかったです。
- 空き時間が多かったから。
- 1年次よりラクになったので、ゆとりをかんじた。
- なぜか専目科目が少なかった。
- 空き時間が多かった。
- 必要単位数に加え、余剰単位数カリキュラムに組んだため (+興味ある授業を全て受けていたため)
- 授業による。
- 単位を一番落とした。反省すべき点が多いが、もっとやさしくしてほしい。
- 時間的に余裕はあったけど、このころも目的がないのでただ単位をとる程度にしか勉強してません。

昨年度に関しては、「ゆとりがなかった」が減少したが、今年度は一昨年の同程度になっている。1年次に比べると全体的に「ゆとりがあった」と回答している人が多い。

(B10) 2年次共通科目は2009年度入学者から開講科目数を増やし、履修しなければならない単位数も18単位に増やすように変更しました。この変更に関してどのように思いますか。

1. 支持する
2. どちらでもよい
3. もとの方がよい

意見など：19件



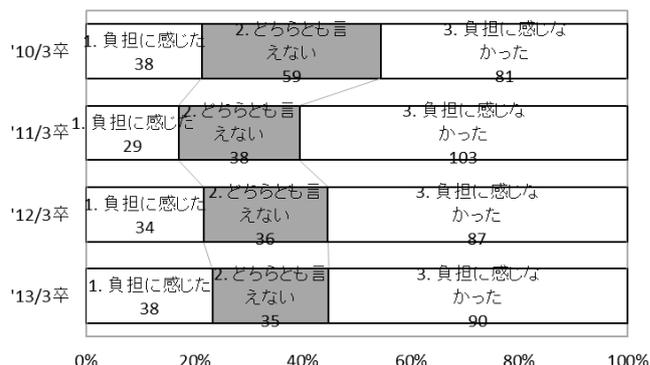
- ただし、開講科目が学生のニーズにあっている場合。形だけ科目を増やされても興味を持っていないものばかりでは負担にしかならない。
- 自分の興味ある分野について理解を深めることは大切。
- 2年生までしか、他の分野の勉強が実際むずかしいため、そこで、はば広く学ぶ環境があったのはよかった。
- 14だと、1年次からのギャップでダレそう。
- 少ないと進度が遅くなる。
- 1年次に単位を落とした人にとっては大変だと思うが、大学で学ぶ機会を増やして3年次のコース選択の参考にしてほしい。1年次の授業を受けた人にとっては、難なく乗り越えられると思う。
- もう少し増やしてもいいと思う。
- 2年次は基本的にゆとりがあったので。
- 実際にどこへ行くか決めて人はその科目と必要最低限のコマしかとっていないため、理学科への意味がないように感じられるため、履修単位数の増加は幅広い知識の習得の手助けになると思います。
- 化学は授業が少ないので、余分な単位をとるのが面倒だった。
- 興味のある科目を履修すれば、18単位は超えるので正直14でも18でもどちらでもよいと思う。
- あまり興味のない授業もとらなければならなくなった。
- ゆとりがあり過ぎたと思うので、支持します。
- 理由次第だと思う。学習時間を増やすのが目的ならば3。負担を増やすより意欲を増やす取り組みが欲しい。
- 最低ラインは14単位がいい。科目によって難度のばらつき、とりやすさがあるので落ちることばかり考えて楽な授業しかとらなくなることが考えられる。
- 増やすのであれば授業の種類では？
- 無理なく取得できる範囲なのでどちらでも良い。
- 数よりも品だと思う。
- 改善か改悪かはともかく、変更した理由が知りたい。

共通科目の卒業要件単位数が18単位に増えた最初の卒業生である。「支持する」の割合は昨年よりは減少しているが4割近い。ただし、「もとの方がよい」という意見が特に増えているわけでもなく、消極的な同意が多いのかもしれない。

教養教育における科目についてお聞きします。

(B11) 理学部では卒業要件単位 124 単位の内、34 単位は教養教育の単位を取得する必要があります。負担に感じましたか。

1. 負担に感じた
  2. どちらとも言えない
  3. 負担に感じなかった
- 意見など：12 件

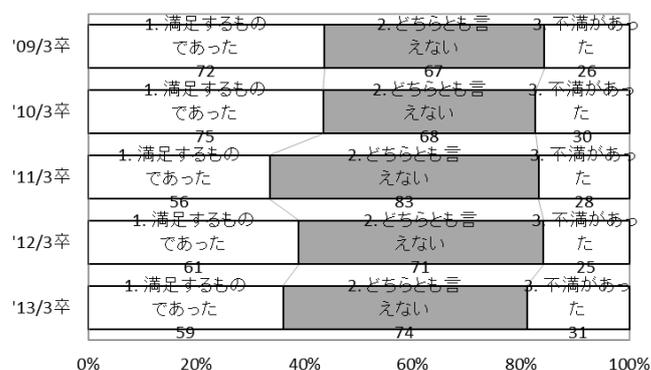


- 2 年前期まで教養科目をとらなければならない事がいやだった。
- 他のことを学ぶ、いい機会だった。
- 負担ではあったものの、内容が充実していた。
- 主題科目や選択教養はもっと少なくてよい。
- 自分にとって不必要と思える分野も履修しなけりばならなかった。
- 面白かったが、理系教科の方が面白いのでどちらとも言えない。
- 興味がある分野が少なかった。
- 授業が大人数であるため、どうしても双方向の授業にならない。
- 教養の授業、特にドイツ語と主題の授業は削るべきだと思う。
- 専門分野以外の知識を得ることは楽しかった。
- 入学式後のガイダンスで全部理学系以外から受講するように言われて、文系などから大分とったのできつかったです。でも 4 単位だけで本当はよかったのを・・・先生勘弁してくださいと思いました。
- 「出席だけすればよい」という授業に人が集まり、不快だった。

ほぼ昨年度と同様の比率であった。「負担に感じなかった」学生の割合は半数を超えている。教養教育科目に関しては、23 年度入学生からは 22 単位になり、更に 24 年度入学生からは 1 年次開講科目が教養教育科目に区分分けされることになっている。今後も経緯を見ていく必要がある。

(B12) 基礎セミナーは、大学教育を受けるために必要な思考力や表現力など、基礎的素養を培う必修科目として開講されています。基礎セミナーについてどう思いますか。

1. 満足するものであった
  2. どちらとも言えない
  3. 不満があった
- 意見など：26 件



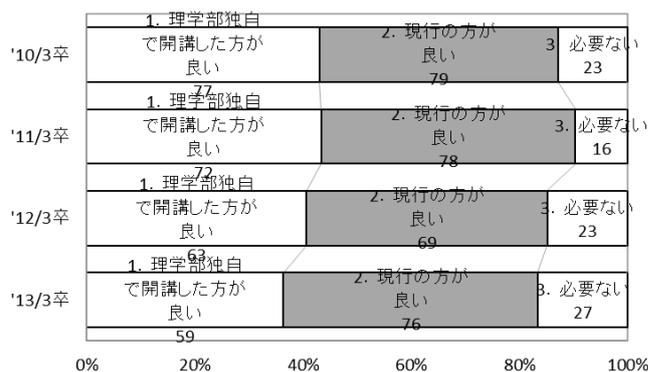
- 科目内容はおもしろかったが、人数制限が厳しいことには少し不満。
- やるのならもっとしっかりとしたセミナーをしてほしい。自分のセミナーはただだとしていて無駄でした。
- 自分は自分の受講したいものが受講できたので満足でした。
- 授業 15 回のうち、発表は 1 人 1 回ずつは少なすぎると思います。
- 必要ない。
- 期間が短く、教養教育との違いがわからない。
- いまいち必要性が・・・。
- 他学部の学生とまったく専門外の内容を学びあうのはイイ刺激になりました。
- 少ない負担で単位を取得できたから。
- 専目科目で対応すればいいと思う。
- 気分転換になった。グループ活動等あったので。
- 他学部との交流もできたので、非常に有意義だった。
- 内容がしょぼい。
- あまり必要性を感じなかった。
- 有意義であるかと言われればあまり有意義ではなかったが、教養教育の一部として取り組んだ。
- あまり主題と変わらない気がしました。
- プレゼン力、コミュニケーション力を高めるものがあるとなお良い。
- 別になくてもいいと思う。
- 他学部と交流がとれた。
- 希望通りにならないのは仕方ないと思うが、やはりやる気にはならない。
- 授業内容は楽しかった。
- 楽しかったが、他の授業との違いは感じなかった（開講目的について）。
- なくて良い。
- 大学ってこんなのかあと思える授業で、私はよかったです。
- 仕方ないことだが、希望した科目を受けることができなかった（人数の関係で）。
- 各教員の講義ごとに評価はできるが、全体的な評価はできない。

コメントを見る限り、授業内容についてはあまり評価が高くない。一方、学部横断で行う授業形態について肯定的なコメントが多い。「不満があった」学生の割合は 20%程度で安定している。

(B13) 上述の基礎セミナーの意義から、理学部独自に行う案があります。これについてどう思いますか。

1. 理学部独自で開講した方が良い
2. 現行の方が良い
3. 必要ない

意見など：20件



- 他学部のものも取れる自由度があったままのほうが好ましいと思う。
- その方がゼミ選びやコース選択にも役立つと思うから。
- 他学部と行うことで基礎セミナーはより有意義になると思う。
- より自分の興味ある分野の力をつけることができる。
- せっかくなら、理学に関する勉強をしたほうが良い。
- 大学ではこのような機会を通して、他学部・他分野の人と交流があるということは大きな役目だと感じます。もしそのような案を導入するのであれば、今の基礎セミナーも残しつつ、理学部でも独自に開講すればよいと思います。
- 専目科目で対応すればいいと思う。
- 他学部との交流があった方が刺激になる。理学部だけだと視野が狭くなる。
- 他学部との交流もできたので、非常に有意義だった。
- 他学部の人と交流がもてるから現行の方が良いと思う。
- 他学部との交流もあるから。
- 興味のない内容に関して意欲的に取り組み、目的達成に向かうのは難しいと感じる。
- 他の教養教育科目との差別化ができれば賛成である。
- 他学部と合同でおこなうこと自体、良い刺激になるから。
- セミナーのおかげで他学部と交流ができ、考え方の違いも知ることができました。
- 内容が理系のセミナーにかたよるのではないか。
- 他学部との交流もあった方が良く思う。
- 他の学部の人とも交流がとれるし、いろいろな意見をきける。
- どちらとも。基礎セミで他の学部の友達できたというのはよく聞きました。でも学習面でいくと、1年次に研究とはこういうものだと知るために、理学部内でするのはいいと思います。
- 自分の好みの分野から選べるため、現行の方が良いと思う。

今年度については「現行の方がよい」が若干多い。B13でも触れたが学部横断的な少人数授業が良い、というコメントが多い。

(B14) 基礎セミナーに関して、授業内容や 100 クラスの中からクラスを選ぶ方法など、意見があれば自由に記述して下さい。

意見など：46 件

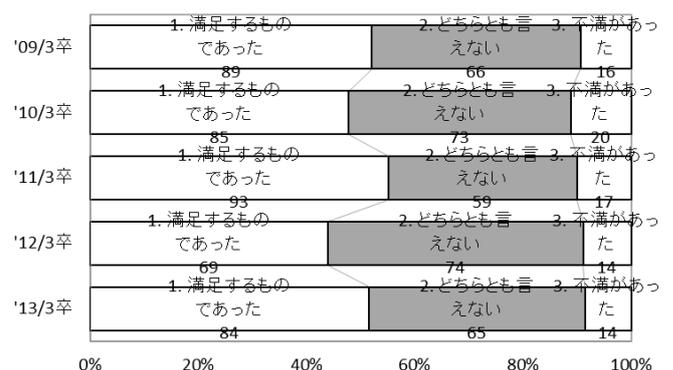
- あまり必要性を感じられない。
- 専門と違う内容の勉強ができて良いと思います。
- 必要ない。
- あまり専門的すぎず、自由に思考力、表現力を発揮できやすい場の設定（グループ活動など）が成されていた方が意義にあうのではと思います。
- 他学部との交流ができたり、違った視点から学習できることはよいことであるが、希望するクラスに行けない人が多数いることが残念。
- 今のままでよい。
- 人数制限で望んだセミナーを受けることができなかつたので、そこを改善してほしい。
- 自分は建築分野の授業を選択した。普段では絶対学ぶことのできない分野なので、そのような講義を選べると楽しいと思う。
- 授業内容が写真でみれたらよかった。
- 学部外の内容も学べる点に関しては、新鮮で良い。
- 特にありません。
- なかなか希望通りのクラスを受講できないというのは考えるべきだと思います。人気・不人気が激しいのであれば、人気なクラスを複数開講したりすればよいと思います。また、クラスのテーマも、もっと時代にあった内容をすれば選びやすいかと思います。
- 今のままでいいと思う。
- 就職に関する講義をする（理学部の就職先など）
- クラスが多すぎて戸惑った。
- 理系でない科目を選択したが、興味深く、勉強になった。
- 自分の好きなものを選ぶことができてよかった。
- いろんな学部の人と知り合えてよかった。
- 選択肢の幅が広がるため良い。
- 現在のままで良いと思う。
- 希望のところではうけられない。
- 開講しなくてよいと思う。
- なくてもいいと思う。
- 不要だと思った。
- 必要性を感じませんでした。
- 適当であったと思います。
- 実際の研究室で行っている研究に近いことをやるといいと思う。
- 多様なクラスから選べるのでいいと思う。
- いいと思う。

- 別の分野の学習、別の学部生との交流を考えると良い。
- 専門としない分野のみを選択できるようにすべき。
- 自由に面白い授業をやって下さい。
- 実験関係が体感できてよかったと思う。
- 専門の授業じゃ学べないようなことが学べて面白かった。
- 授業内容の興味深さに差がある。定員に入れなかった時の落差が激しい。
- 学部ごとにわくをつくる。
- 選択肢はあまり多くない方がよい。
- 人気のあるクラスは定員を増やすなどの対策をとってもよいと思う。
- 研究はこういうものだと思ったのが研究室に配属されてからなので、基礎セミナーなどで簡単な論文で、論文ゼミのようにしたら研究の流れや色んな分野を知れるのでどうでしょう。
- 文系、理系どちらの学生でも分かり易いレベルと書かれたクラスだったが、実際はかなり専門的な授業になっていた。15回、同じクラスをとるのではなく、
- 特になし。現行のままで良いと思う。
- できるだけ希望に沿うようにした方がいい。
- 今のままが良いと思います。
- 質の向上と時間配分。
- 100クラスから選ぶのは、クラスが多すぎて大変であった。
- 特にありません

今のままで良い、という意見から、必要ないのでやめた方が良い、という意見まで様々な意見が出された。実際に受講する基礎セミナーは1つだけなので、そのクラスとの相性のようなものもあるかもしれない。

(B15) 情報基礎についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
  2. どちらとも言えない
  3. 不満があった
- 意見など：14件



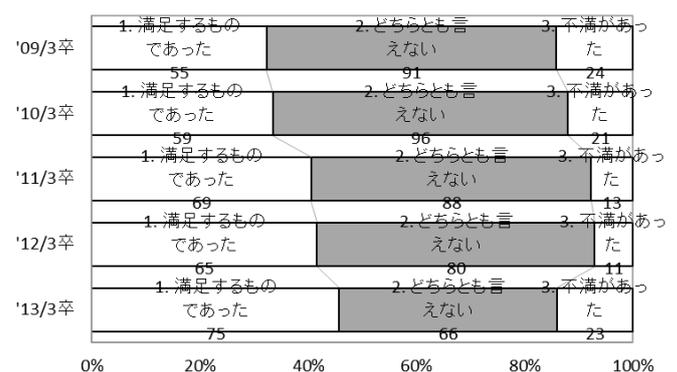
- 必修だったので単位はとったが、正直記憶に残っていない。
- 指示通りやるだけで、後に何も残らなかった。集まってやる意味はないと思った。
- もう少しレベルを高くしてもよいと思う。
- 部活でホームページ編集の係りとなり、その際に情報基礎の内容が非常に役立ったから。

- あまり役に立ったとは思いませんでした。
- 既知の内容だった。
- 履修する内容が薄すぎる。
- 情報モラルや PC の使い方など、これからの生活に役立ちそうだから。
- オフィスソフトに関して、Starsuite ではなく MicrosoftOffice や OpenOffice を題材にした方が、より実践的だと思う。
- 学部独自のカリキュラムを取り入れてはどうかと感じた。
- Excel など、今とても役に立っている。
- Excel とかなんとなくわかった。ホームページは作らないと思います。
- それまであまり使ったことなかったワードやエクセルなど基礎知識がいたのでとてもよかったです。
- 専門科目毎にやってほしい。

ほぼ半数が「満足する」としている一方、「不満があった」がある程度存在している。コメントからも伺えるが、特によく知っている学生は簡単すぎてつまらない、と感じるようである。

(B16) 既修外国語(英語)科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
  2. どちらとも言えない
  3. 不満があった
- 意見など：16件



- 自分のがんばりが足りない。
- 担当教諭によって成績評価に差がありすぎたから。
- もっと大学全体としての目標があった方がよいと思います。
- ややレベルが低く感じた。
- 2年次に医・薬学部と一緒に受けるのはやめてほしかった。
- 授業数が少ない。
- 先生により差がありすぎる。
- 担当する教員によって、授業内容や成績の差が大きく、不平等さを感じた。
- 内容が薄い。
- 論文を読むなどがあってもよかったと思う。
- もっとスピーキングもできるようになりたいかった。
- 出席を休まず遅刻もしなかったのに、出席日数の人が秀を取ったのは気に入らない。

- 自分の英語力に合わせて授業を選ぶべき。
- あまり覚えてませんが、外国人の先生の授業は楽しいし、無理にしゃべって友達もふえてよかった。でも高校のときに比べて英語力は落ちた。単位をとれる程度だったので。
- 高校程度であった。
- 内容が高校以下。

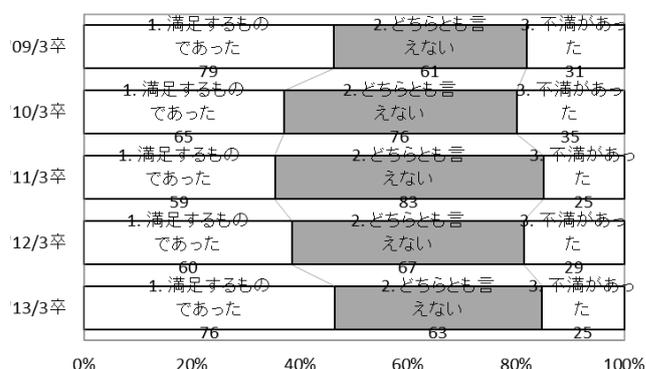
5年間分の経過を見ると、だんだんと「満足」が増えてきている。一方、今年度に関しては、「不満があった」の回答も増えている。内容が低い、というコメントもあった。語学に関しては専門部会が検討を続けており、今後も経緯を見守りたい。満足か不満か、どちらでもないか、の選択肢が3つしかないので増やした方がよいかもしれない。

(B17) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）

科目についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：17件



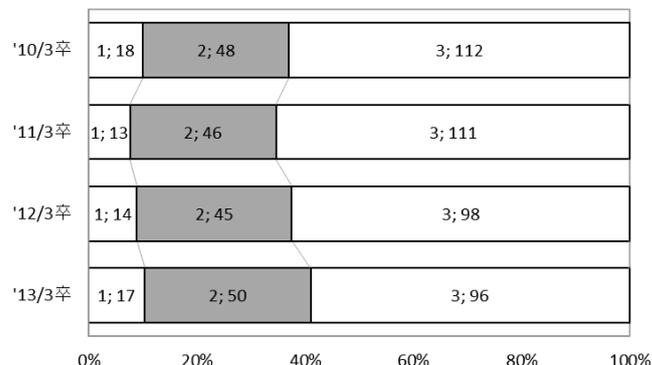
- 自分のがんばりが足りない。
- 中国語や韓国語もえらばせてほしかった。
- 使わない。
- このような機会がないと学ぶことはないと思うので、自分にとってはいい経験になりました。
- フランス語は若干難しく感じた。
- 授業以外では使わないからどちらともいえない。
- 授業数が少ない。
- 必要ない
- フランスに一人で行った際、とても役にたった。
- 正直いらないと思う。
- ドイツ語を履修したが、非常に難しい上にあまり勉強して役に立ったためしがないので。
- 結局忘れたけど、いい刺激になった。
- 授業以外であまり学習したことを発揮する場がないので、内容を忘れてしまう。
- 必要ない。習得したい人に力を注ぐべき。
- 楽しかった。
- 朝鮮語がしたかったです。
- 未だに使用する機会がない。

今年度に関しては、「満足」がまた増加している。初習外国語に関しては、平成 24 年度入学生より必修の単位数を減らしているため、これらの学生が卒業するときに変化があるかを見ていく必要がある。

(B18) 初修外国語（ドイツ語またはフランス語）科目を履修してコミュニケーション能力が身に付きましたか。

1. 身に付いた
2. どちらとも言えない
3. 身につかなかった

意見など：18 件



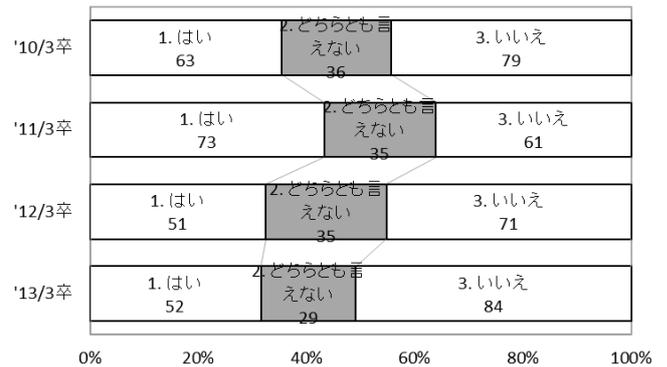
- あの程度の時間ではコミュニケーション能力までは身につけませんでした。
- ライティングとリーディングの印象しか残っていない。
- その言語を使う場がない。
- 外国留学生において履修したかったけど、履修することが許されていなかった。
- 文法ばかりだったので。
- 1年のときにしかやらないので忘れてしまった。
- 初歩的な基本的ことしか覚えていないので。
- 外国語に多少触れる機会。
- 授業が終わったら全くふれる機会がなくなったので、忘れてしまった。
- 1年じゃムリ
- 英語しかやってきてなかったもので、新しい言語を学べて楽しかった。
- 使う機会がない。
- 1年のときしか習っていなかったもので、内容を忘れてしまいました。
- もうほとんど忘れてしまっている。
- あいさつ程度しか身につかない。外国語はちょっとかじった程度では理解しづらい。専門とほとんど関係ないので勉強する意義が見えない。
- 難しい。一年じゃむり。
- 初修外国語はコミュニケーション力をつけるためですか？特にコミュニケーション力がつくものではなかったと思いますが。フラ語を選択していましたが、英語に近いので、1年でけっこうわかるようになった気はしました。
- もっと勉強したかった。

年を問わず「身につかなかった」という回答が 6 割を超えている。「身についた」人はほとんどいない。B17 でも指摘したように単位数が変更になっているので、推移を見守りたい。

(B19) 初修外国語としてアジア圏の言語を選択できるとしたら履修しましたか。

1. はい
2. どちらとも言えない
3. いいえ

意見など：17件



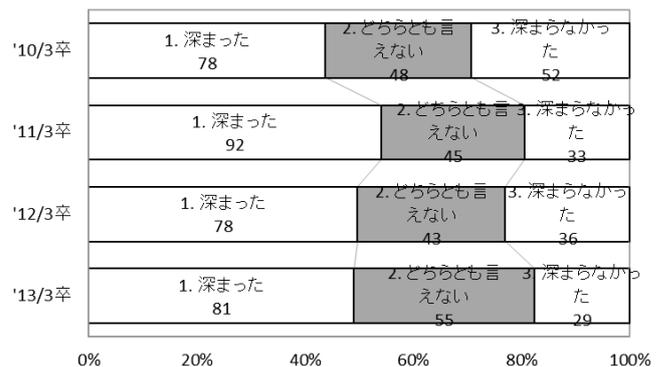
- アジア旅行に行ける！中国人や韓国人と会う機会が増えた。
- 旅行等で使えそう。
- 必要性を感じない。
- 学会では韓国、中国と交流することも多いから。
- 中国人の留学生も理学部には数人いたので中国語は良かった。
- 中国・韓国語があると良いと思う。
- これから先、アジア圏の言語の方が役に立ちそう。
- 中国、韓国語等があったら選択していたかもしれない。
- 中国語や韓国語はドイツ語がなかったら履修していたかもしれない。
- 中国語等は有意義だと思う。
- 中国語は高校で履修していたので。
- ロシア語 or 韓国語を履修したかった。
- 特に最近では中国の勢いが増しているので、中国語を学びたい。
- 興味ない。
- 何語なのか、活用する場があるかによる。
- 朝鮮語！あるいは中国語。フラ語やドイツ語より将来的にアジア圏の方がいいと思います。
- 国外で使うものより国内のカタカナ語の元になっているものの方が習いたい。

授業があれば取ってみたいかったという回答が30%を越えている。言語としては、中国語や韓国語を希望する意見が多くあった。

(B20) 自由選択外国語科目も含めて外国語科目の履修により異文化に対する理解が深まりましたか。

1. 深まった
2. どちらとも言えない
3. 深まらなかった

意見など：5件



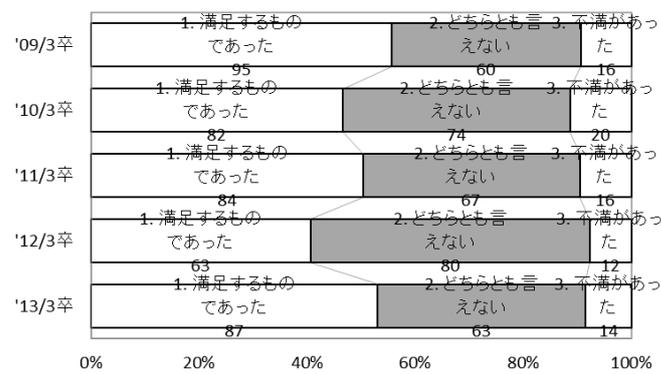
- 定着したかは別として、とても興味深いものだった。
- ”文化”まで踏み込んで学習した記憶はないが、外国人の先生と授業を通して交流したという意味では(色んな相談など聞いて)学べたかもしれない。
- ラテン語とかはとてもよかった。
- 現地の人の暮らしについての情報をもっと欲しかった。
- 異文化は色々知れました。

ほぼ半数が「深まった」という意見であったが、一方「深まらなかった」も20%程度存在している。

(B21) その他の教養教育科目(主題科目・学際科目等)についてどう思いますか。

1. 満足するものであった
2. どちらとも言えない
3. 不満があった

意見など：13件

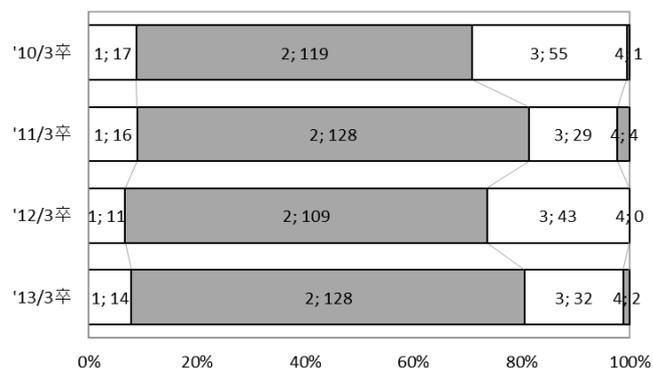


- 必要単位数が多すぎる。
- 卒業要件はもっと少なくてもいいと思う。
- 文・理系ともに色んな研究があることを知れたから。
- どの講義も面白かった。他の分野(他学部)の話は特に。
- 人が多い。
- 興味を持って選んだものは良い経験になったと思う。
- 理学に関する科目以外から選択する必要があったことに不満があった。
- 普段は受けることのできない医学を学べるいい機会だった。
- 学際は満足のいくものだった。主題はもっと1つの授業あたりの履修の人数を減らすべき。
- 多すぎる。
- 文系の興味があるものをとっていたので楽しかったです。理系ばかりもきついたので。
- シラバスと異なる内容の講義が多かった。
- 学系による制限

昨年「満足するものであった」が減少したが、今年は元に戻った。半数以上は「満足」している。履修者数が多すぎる、学系による制限などにコメントがでていた。

(B22) 主題科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか.

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
  2. 興味があるものを選んで決めた
  3. 単位がとりやすいものを選んだ
  4. その他
- 意見など：10件

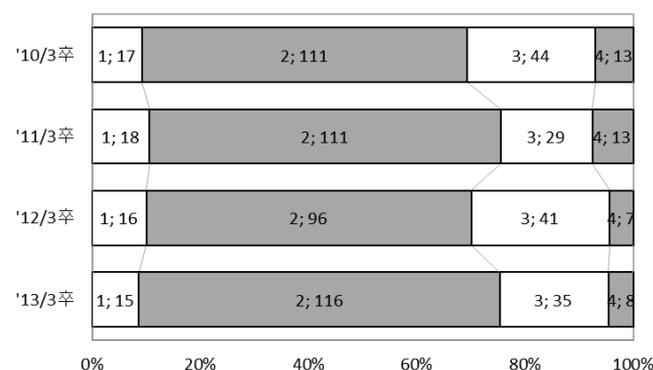


- ほぼ全て興味のあるものから選んだが、2年の後期にとったものだけは単位がとれそうなものを選んだ。
- だいたいハズレだった。
- 広い教室であるものを選んだ。
- シラバスの内容と先生の人柄で決めました。
- 単位がとりやすく、興味が持てるものから選びました。
- 先生によって単位の取りやすさに大きく差があるのはあまりよくない。
- ①かつ②かつ③である科目を履修。
- 1年のときは楽しそうなものをもって苦労したので、2年次は単位のとりやすいものばかりをとりました。
- 2.が大きな決め手ではあったが、1.と3.も考慮に入れていた。
- 科学系を受けたかった。

「興味あるものを選んで決めた」割合が高いが、コメントを見ると複合的に選んでいるようである。履修の決め手は一つとは限らないので複数選択可にするなど、アンケートの取り方を工夫する必要があるかもしれない。

(B23) 学際科目でどの授業を履修するかをどのように決めましたか.

1. 授業科目間の関係を考えて決めた
  2. 興味があるものを選んで決めた
  3. 単位がとりやすいものを選んだ
  4. その他
- 意見など：5件



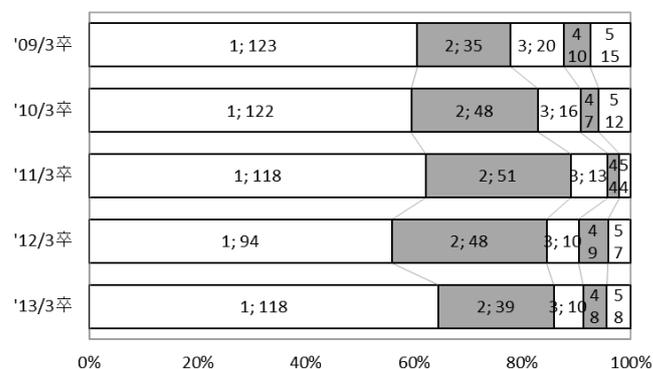
- 広い教室であるものを選んだ。
- シラバスの内容と先生の人柄で決めました。
- ①かつ②かつ③である科目を履修した。
- 学際科目はとってないと思います。多分・・・。
- 学際科目は履修していない。

主題科目と同様に「興味があるものを選んで決めた」の割合が高い。学際科目を取っていない学生もいるので、「履修していない」を項目に入れる必要があるかもしれない。また、複数選択も検討する必要があるだろう。

(B24) 教養教育で履修した科目の全てについてどう思いますか。(複数選択可)

1. 専門以外の授業が受けられて非常にためになった
2. 教養教育科目(主題科目等)は科目数が多すぎてどれを選べばよいかわからなかった
3. もっと高度な内容を取り扱ってほしかった
4. 高校と同程度で意味が無かった
5. その他

意見など：9件



- 多少ためになった。
- 他学部の学生と交流する機会ができた。
- 英語以外いない。
- 私は興味があって、4年生時にも教養科目を受講したのですが、もっと色々な学年が受けてもよいように工夫があればよいと思いました。
- 卒業に必要な単位のうちの割合が多い。
- 講座によって内容・難度に差がありすぎる。
- 履修制限のため興味のない分野の科目も受けなければならず、退屈だった。
- 教養としては良い内容だった。
- 興味のある内容、先生、授業が少なかった。単位のために受けてる気しかない。

若干の変動は見られるものの、傾向は一貫しており、「非常にためになった」と受け取られている。この間も複数選択可にするなど、アンケートの取り方を工夫する必要があるかもしれない。または、個別に科目数が適切かどうかの質問を用意してもいいかもしれない。

(B25) 教養教育において特に印象に残った授業科目あるいは授業内容を挙げてください。

授業科目または授業内容：93件

- 健康や環境についての科目
- 心理学
- 数学の歴史
- 現代人間学の課題（杉本先生）
- ゼロからはじめる物理学、物理学最前線、心理学
- 心理学
- 自分の家の見取り図を作成するといった内容
- スリランカについての授業が印象的だった。外国のことを学べたり、茶葉をもらったりして面白いものだった。
- ロシア文学（アニメ）、薬学
- 日本語についての講義が、知らないことや意外な内容が多かった。
- 圓藤章先生の「数学の考え方」
- 数学の楽しみ、伝説の授業（文学部の先生、民俗学？）
- 現代人間学の課題A
- 記号論理入門
- 日本史の授業
- 芸術と現代C（音楽理論の授業）
- 現代薬学入門
- フランス語A
- 原子力発電所の見学
- 岡田先生がいろんな道具で物理現象を紹介するもの
- 水俣病に関する授業
- 宗教・思想・生き方について、日本と他国の比較した内容の授業が面白かった。高校ではあまりやらないことだったし、自分も生き方について興味があったから。
- ・日本社会の歴史C ・暮らしと化学技術C ・医療における理工学C
- 英語、アメリカの子供が見るようなものをみながらリスニングができたため。
- 現代薬学入門A
- 薬学に関する授業
- 中世イギリスの食文化、ヨーロッパの教育
- 理系の5つの分野を、教育学部の理系の先生が教える学際科目。内容が社会問題とリンクしていておもしろかった。
- 政治について
- ・映画を見て考える生命倫理 ・火山を究める ・心理学の探究
- 映画で考える生命倫理
- ・学系7 芸術と文学 芸術と現代D ・学際科目 2-18 音楽をみつめて 日本音楽史概略

- 理学部以外の学生と交流があるため良かった。英語。
- 文学の読解と鑑賞；ロシアアニメーションをみながらその変化等を解説していく。
- 心理学
- 心理学
- 心理学系の授業はとても面白かった。
- 薬学入門 生物分野で学習した内容が実例の中に出て来て理解が深まった。
- 医学系の授業で実際の手術の映像をビデオで見たのが印象に残っている。
- 透視図論・・・手を動かして作業することが多く、すごかったのしかった。
- 心理学B
- ・ラテン語 ・心理学
- 体育でバドミントンを行ったのは体を動かしてよかった。
- 医学系。
- 情報基礎
- モノが語る歴史G
- 薬学に関する学際科目はとても有意義であった。
- 「なぜイギリスのごはんはまずいのか」話が興味深く、毎回の授業を楽しみにしていました。
- 中山守先生の経済学、中村直美先生の法哲学、高木一郎先生の経済学
- 心理学、医療系
- 地球システム学
- 心理学の授業
- 体育
- ウィーンの文化についての学際科目は興味深く、ためになるものだった。
- 現代薬学入門
- 他学部の内容が自分の知らない世界をみるようで面白かった。
- ガンについての医学（詳細は覚えていない）
- 哲学の授業：難しすぎた。取って後悔した。
- ・教養でコオロギの話をしていた先生の授業（名前は忘れた）のテストがかなり出来たと思ったのに不可だった。 ・一年の前期に受けた世界史（中国史）の授業の先生が独特で面白かった。
- 心理学
- 最前線の物理学
- 心理学、医学系
- 医療関係の授業がおもしろかった。
- 心理学、先端医療の講義
- 医学的な内容
- 心理学
- 日本のアニメーションの歴史を映像や文献を交えながら学んでいく授業
- 杉本先生の心理学
- 「火山を究める」工学系の授業でマテリアル等を扱ったオムニバス形式授業。

- 「五高の歴史についての授業（学際）」 大変おもしろかった。
- 音楽の授業（セラピー？）
- 医薬系の授業科目
- ロシア文学
- 心理学についての授業
- ・文学部のオムニバスで、5人の先生の授業でした。詩だったり日本語の不思議や方言など文学の色々に触れて楽しかったです。 ・薬の使用法など、ためになる授業はよかったです。
- 徒然草について
- 2010年度前期の「核兵器と人類」という科目が印象的でした。
- 学際科目で映画を観ながら生命倫理を考える授業は大変面白かったです。
- 心理学、医学
- 医学分野に興味があったため、医学部の先生方がオムニバス形式で授業してくださったのは非常に興味深かった。
- 火山を学ぶ
- 文学の読解と鑑賞H
- 心理学
- 美術の歴史
- アニメの歴史
- オペラ、ロシア文学、アニメの歴史
- 医療における理工学：放射線を用いたガン治療や放射線の人体への影響などといった内容だった。読書課題として出された東海村 JCO 臨界事故の本がとても印象に残った。
- 再生医療について
- 水俣病に関する授業
- イギリス文化についての授業
- 医学系の科目は、実際の医師が講師をするということもあり、とても面白かった。
- 体育は楽しかったです。
- 特になし（3件）

多かったものをまとめると以下となる。

心理学 19件

医学系 9件

薬学 7件

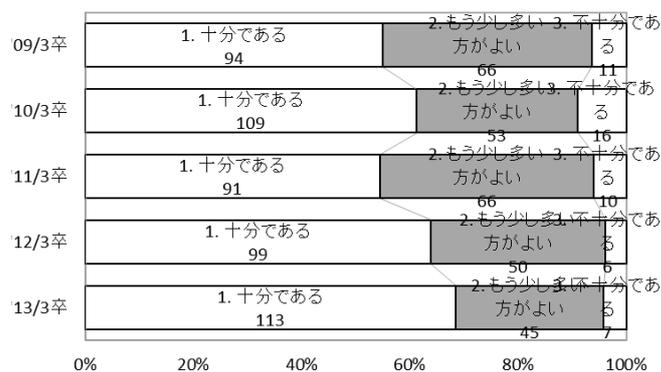
履修指導および3年次からの教育プログラム選択についてお聞きします。

(B26) 教育プログラム選択のために提供された情報

(学生便覧, プログラム説明会, 推奨科目など) は

1. 十分である
2. もう少し多い方がよい
3. 不十分である

意見など : 4 件



- 最新の就職状況等も知りたかった。
- ためになった。
- プログラム選択に必要なのはそんな説明もあるけど、先輩の生の声がほしかったです。どんな研究してるか、2、3年の間に勉強しといた方がいいこととか。
- すでに決めて入学したから。

「十分である」とする回答が多いが、「もう少し」「不十分」も30%程あるので、この点については検討が必要だろう。

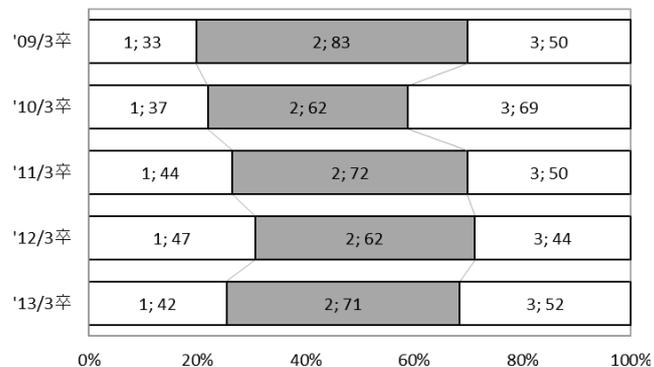
(B27) 2年次までのチューター制度は役に立ちましたか。

たか。

1. 助言をもらったり相談にのってもらい役にたった
2. どちらとも言えない
3. 提供された情報で十分であり、チューターとの

面談は必要なかった

意見など : 16 件



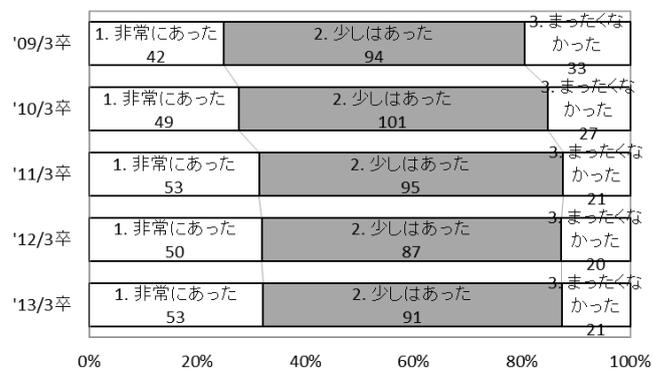
- 情報の確認がとれたので助かった。
- 最初のあいさつ以外、会った覚えがない。
- 不安になることが多いので、こういう制度があると安心できるが、自分的には上手く活用できなかった。
- 特に留学生の場合は役に立ちました。
- 助言をもらったのはよかったが、科目の履修等に関しては教務課に聞いたので。
- (自分は) 全体での説明があれば十分であると思ったが、必要な人は科目別の相談担当に聞くくらいで。

- 自分の進むコースの先生でなかったため、コースの先生に相談に行くことが多かった。
- 情報は足りなかったが、チューターから得る情報で補足できたかと言えばそうでもなかった。
- あまり活用しなかった。
- 自分が進みたいコースの先生が選べると良かった。
- チューターとの面談はほとんど無かったため、必要ないと思う。
- 面談は楽しかったけど、先生によるのでは？実際1人の先生では、他のプログラムのことはわからないのだし。それより興味があるプログラムの先輩がチューターとかの方が役立つと思う。
- 生物プログラムを希望していたが、チューターの先生は物理の先生で「生物のことはよく分らない」と言われた。結局チューターの先生とはほとんど面談をしなかった。
- 自分の興味ある分野の先生にチューターをして頂いた方が、いろいろ質問等もしやすかったかもしれない。
- 来年が定年であるから続けて面倒はみれないので当てにするな、と言われた。
- 今後進むつもりプログラムの先生ならば意味があったかもしれない。

年次による変動はあるものの、一定の傾向は存在している。コメントを見る限り、自分の進みたいコースの先生でなかった、という意見が多いが、全員が自分の進むコースを最初から決めている訳ではないので、この点は検討が必要である。ある程度の希望(例えば、数学または物理の先生が希望、等)を出してもらうということも考えられるが、人数にアンバランスが生じる可能性がある。

(B28) 教育プログラムの選択の際に、1年次  
基盤科目、2年次共通科目の教育内容は影響が

1. 非常にあった
  2. 少しはあった
  3. まったくなかった
- 意見など：8件

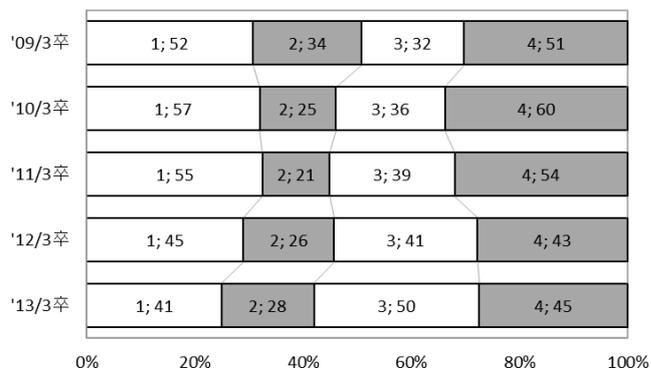


- 1年次への内容で、数学コースに行く事を決めた。
- 初めから数理科学プログラム1本でした。
- もともと数学に行くつもりだったため。
- 1年前期だけでしぼれた。
- 大学と高校とのギャップを感じた教科があったため。(数学)
- 元々、やりたいことが決まっていたため。
- 数学諦めるきっかけになり、地球科をやるきっかけになった。
- 基盤科目で全然わからなかった化学と物理と数学は消え去りましたね。

「非常にあった」と「少しはあった」で80%を越えていることから、進むコースを決めて迷わなかったという学生でなければ、何らかの影響があったと思われる。

(B29) 教育プログラムはいつ決めましたか。

1. 入学前
  2. 1年終了時
  3. 2年前期終了時
  4. 2年後期
- 意見など：2件

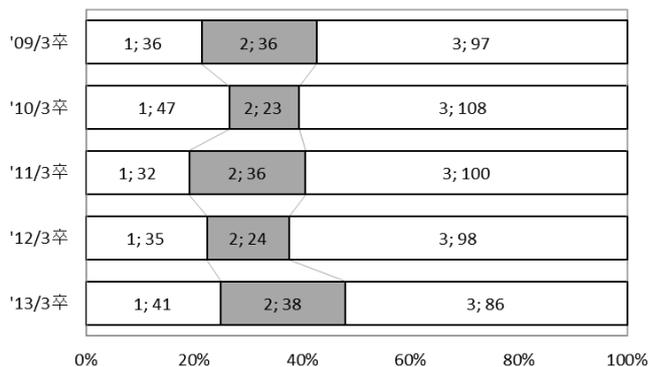


- 実験系より理論系の方がおもしろいと思ったから。
- 物理コースに進むつもりで大学に入ったので。
- 1年前期
- 当初から化石に興味があったので、生物と迷った挙句、最も単位が取れていたものにした。
- 迷っているような授業を受けるのはめんどくさいので、早めに決めてました。元々一番興味があったのは事実です。

年によって若干の変動はあるものの、どの回答もある程度の割合が存在している。13年3月卒業生に関しては、「入学前」が若干少なく、「2年次前期終了時」が若干多い。

(B30) 入学時点で希望していた教育プログラムと最終的に選択した教育プログラムとで変更はありますか。

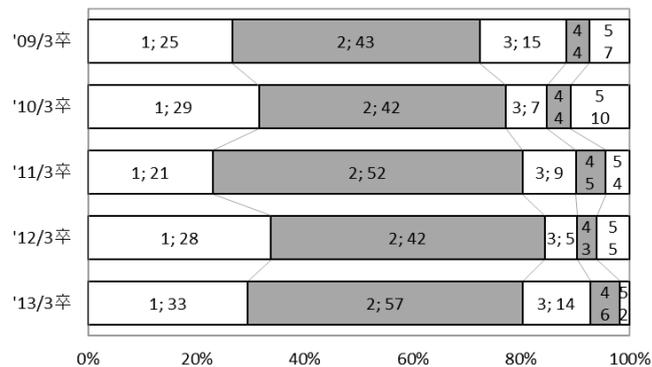
1. 変更した
2. 入学時点では特定の希望はなかった
3. 変更しなかった



例年、「変更した」または「入学時点では希望はなかった」(つまり後で決めた)人が40%程いる。一方、変更しなかった学生もほぼ50%は存在している。

(B31) 前問で 1. 変更した あるいは 2. 入学時点では特定の希望はなかった を選んだ方にお聞きします。教育プログラムを変更した理由あるいは決めるときに考慮した事項は何ですか。(複数回答可)

1. 1年次基盤科目を受講して、教育プログラムを変更あるいは決めた
  2. 2年次共通科目を受講して、教育プログラムを変更あるいは決めた
  3. 教育プログラム説明会を聞いて、教育プログラムを変更あるいは決めた
  4. チューターとの相談を通して、教育プログラムを変更あるいは決めた
  5. その他 ( )
- 意見など：2件



- 卒業後の進路
- 就職したい職種

傾向はほぼ毎年同じであり、7-8割程度は1, 2年次の授業に進路が左右されることがわかる。教育プログラム説明会、チューターによって変更した、という人もある程度の数が存在している。

(B32) 教育プログラム説明会の時期はいつがよいですか。現在は1年次および2年次の後学期開始時期に開催していますが、回数や時期に関して意見があれば自由に記述して下さい。

時期 (自由記述) : 58件

- 現行のままでよい 42件
- 特になし 2件
- 1年前期、1年後期、2年前期。2年生になると受講する講義によって、もうコースが決まってくるので、なるだけ1年生の時に多く機会を設けてほしい。
- 興味のないプログラムの説明まで長々と聞くのは必要ない。感想を書かせる意味もわからない。
- 2年4月、2年10月くらいでよい
- 私は2年次の前期が終わった時期に開催しても良いと思っています。
- 学期に1回の頻度であったらよかったと思った。
- 2年の前期
- 時期は今のままでいいと思う。実質、進級先候補の科目を取っておく必要があり、早い段階である程度しぼらないといけないので、1年次の段階から各コースの紹介をもっと詳しく多くして欲しかった。
- 2年の前期にも聞いて欲しかった。
- プログラムについての説明も必要だと思うが、それぞれのプログラムで学ぶことが可能なことについて

ての説明が必要だと思う。例えば、どのような研究室があるかなど。

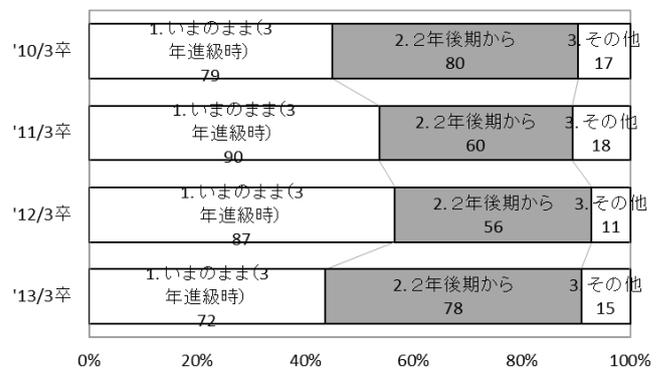
- いつでもよい。
- 1年次の後期あたりがよかった。
- 毎学期始まる時にしている。
- 2年次前期
- もう少し増やし、考えさせる時間を持たせた方がよい。

現在のままで良いとする意見が 42 件と多数であった。ただし、B26 で見られたように、もう少し説明を増やして欲しいという意見もあり、検討が必要かもしれない。

(B33) 現在、3年進級時に教育プログラムを選択していますが、今かえりみていつがよかったと思えますか。

1. いまのまま (3年進級時)
2. 2年後期から
3. その他

意見など : 23 件



- そのころには、ほぼコース決めで終わっているだろうから。
- 入学の時点で別々の方がいい。
- もっと早く。他校との専門的知識の差がとても大きい。
- 2年間は少し長いと思う。2年前期で専門的なことを少し知って、2年後期からガッツリやる方がいいと思う。
- 1年のうちに分けてほしい。
- 専門性にかけるため。
- 1年時
- 専門知識を学び始めるのが少し遅く感じた。
- 前問で早い時期に進路を決めなきゃと不満げに書いたが、学習の進度的には、他大学と比べてこれ以上遅れさせるわけにはいけないと思う。
- 最初から
- 2年次進級時には選択した方がいいと思う。
- 1年後期から
- 2年進級時
- もっと早く専門を学びたかった。
- 2年開始時。コースの専門的知識が足りない。
- 入学時が良いと思う。研究室配属をもっと早い時期に行って最低でも2年はかけて卒論・研究を行い

たい。

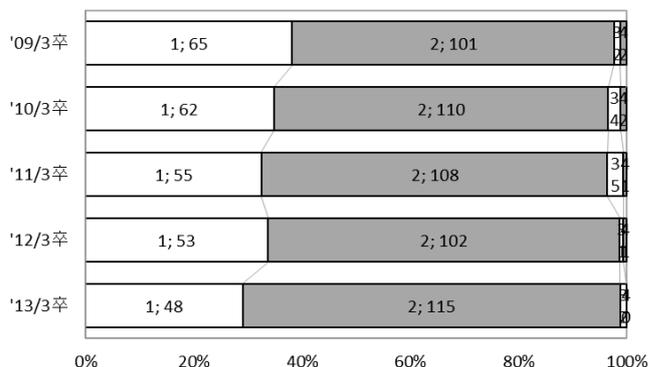
- 2年前期
- 一学科制でない方がよい。
- 2年後期には実質プログラムは決まっていると思う。3年次の負担を軽減したい。
- 教育プログラム選択というか、研究室配属をもっと早くしてほしい。
- もっと早く。
- 最初から生物でも良い。専門的に学習する時間が短い。
- 周囲の人も早い方が良いと言っている。学校・事務の事情を考慮しても2年後期に頑張してほしい。

「いまのまま」でよいとする意見が徐々に増えていたが、今回は減少した。「いまのまま」と「2年後期」がほぼ同数存在することは検討に値する。最初から分けて欲しいという意見もあったが、このような意見の学生は最初からコースを決めており、更にコースの変更もしなかった学生と思われる。

### 3年次展開科目の教育内容についてお聞きします。

(B34) 3年次展開科目の授業の水準は

1. 難しかった
  2. 適当であった
  3. やさしかった
  4. その他
- 意見など：3件



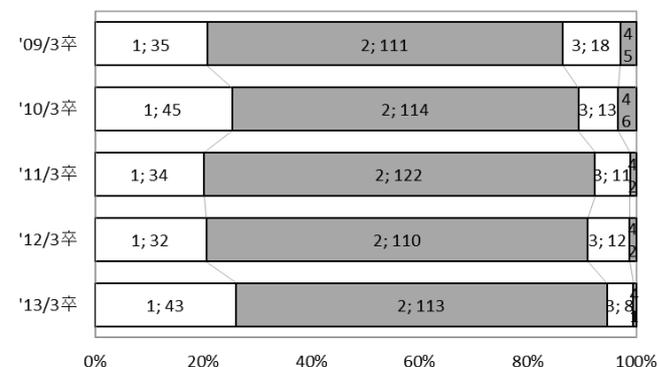
- 専門的な分野になりはじめ、理解に苦しむことが多くなった。
- 科目によって難しいのもあった。
- 2年次と比べて難しい科目もあったが学習しやすく感じた。

若干「適当であった」が増えてきているかもしれない。どのような授業が難しかったのか、個別に授業名を挙げてもらうようなアンケートも必要かもしれない。

(B35) 1年次基盤科目，2年次共通科目の教育内容

は関連する展開科目を受講する上で

1. 非常に役立った
  2. 少しは役立った
  3. あまり役立たなかった
  4. ほとんど役立たなかった
- 意見など：3件



- 内容がかぶることはあったかもしれないが、新しい内容が多くて、勉強し直すことが多かった。
- 展開科目でいっきに難易度が上がった為。
- 1、2年の時にやったことなどテストしのぎばかりで覚えてないけど、少くくは基礎がついていたのではと。

どの年もほぼ同様の傾向であり、「少しは役立った」が6-7割、「非常に役立った」が2割程度となっている。合わせると役立ったとの評価は8-9割に達しており、一定の評価が得られている。

(B36) 各プログラムの講義科目およびその内容について意見があれば自由にお書き下さい。また、新たに開講してもらいたい科目があれば、記述して下さい。

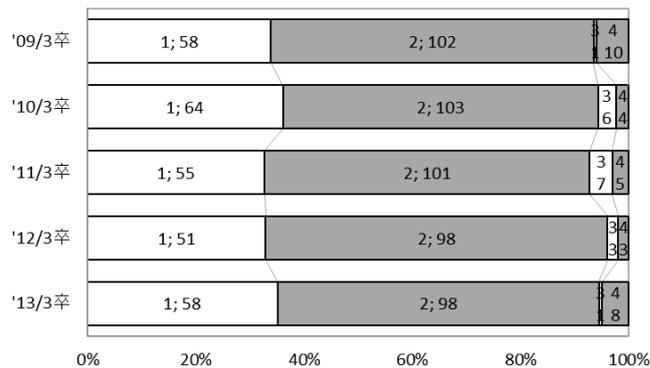
意見や授業科目など（自由記述）： 20 件

- 2年次に、3年次開講の授業をとれるようにしてほしい。3年次の授業の中でも理解できるものはあったと思う。
- 他の分野との関係を学べる講義。
- (数学)、折り算、プログラミング、応用数学、OR
- 数学は、授業と演習が1セットで単位を落とすといっきに4単位おとすのでイタかった。
- 科目うんぬんというよりは教え方をもっと分りやすくしてほしい。一応レベルが上がるので、分らないとすぐに置いてかれてしまいます。
- 私は物理コースにおいては声学の授業があったらいいと思っています。
- 3年次から科学英語があったのですが、1年次から教養の英語とは別に、科学英語として英語にふれる機会があれば、もっと英語の力がつくと思います。
- 原子核物理学、流体力学、一般相対性理論
- ・1年生の化学基盤実験でガラス細工も教わりたかった。(教育実習先でガラス細工をやったことがないことに驚かれたから) ・流体力学という授業があったら良かったと思った。(教育実習先で流体力学の授業がないと言ったら驚かれたから)
- 化学で簡単な薬学
- 演習の時間がほしい。
- 一部の専門科目が毎年同じ内容をやり直す様であったので、時間の無駄を感じた(科目Ⅰ→科目Ⅱ→科目Ⅲ)
- 化学プログラムの有機化学が非常に遅れている。
- 教育プログラムガイドブックで推奨される科目が同じ時間で重複しないようにすべき。プログラム内では重複しないように組まれているが、プログラム間では調整が行われていない。
- 流体力学
- 流体力学の授業
- 発生研・エイズ研の方に再生医療や医療基礎研究について通年講義をして欲しい。
- 生物に関して言えば、2年次に多様性の先生による授業は後期のみですし、多様性プログラム(モデル?)がどんなものかわかりません。前期に後期でもいいですが、もう一人他の先生の授業があった方がいいと思います。
- 授業間で知識をつなげるのが難しく、一貫性をもった生物学の学習は難しかった。
- 農学系の授業も少しは欲しい。

4年次発展科目の教育内容についてお聞きします。

(B37) 4年次発展科目の授業の水準は

1. 難しかった
  2. 適当であった
  3. やさしかった
  4. その他
- 意見など：4件

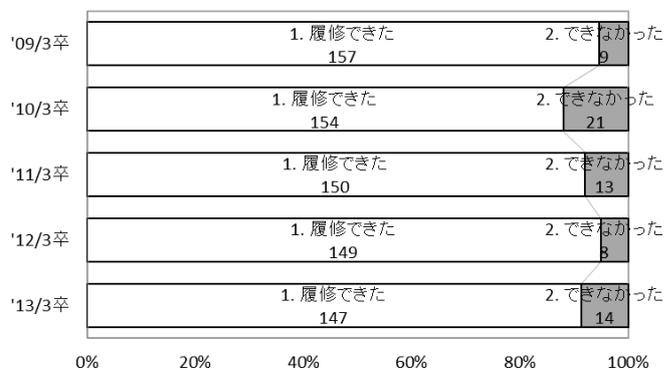


- 履修していない（特別演習は除く）
- 理解しにくいが多い。
- 受けてない。
- 4年次で授業を受けていない。

どの年においてもほぼ同様の傾向である。受けていない、というコメントがあったので、そのような項目も必要かもしれない。

(B38) 希望する特別演習が履修できましたか。

1. 履修できた
  2. できなかった
- 意見など：4件

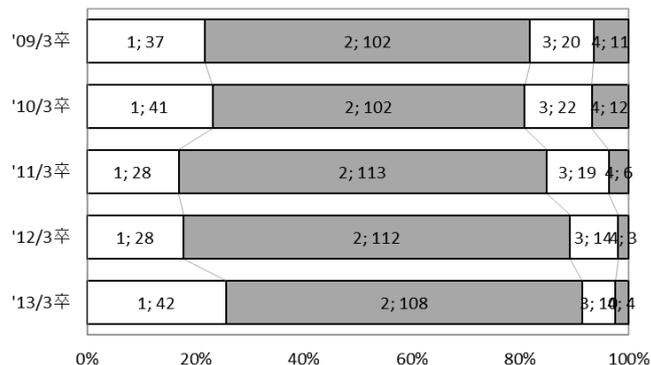


- 希望人数が多かったにもかかわらず、受け入れていただきました。ありがとうございました。
- 入ってみるとかなり大変だった。就活を考えた履修にすべきだった。
- 自分の専門に合う授業がなかった。もっと色々な分野の授業があれば履修したと思う。
- 人数調整があった為。

ほぼ同様の傾向が続いており、ほとんどの人が履修できている。

(B39) 1年次基盤科目, 2年次共通科目の教育内容は  
発展科目を履修するために

1. 非常に役立った
  2. 少し役立った
  3. あまり役立たなかった
  4. ほとんど役立たなかった
- 意見など：1件

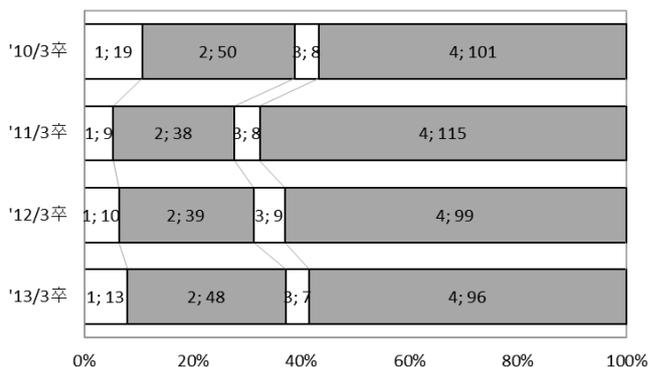


• ちゃんと勉強していればとても役に立ったと思います。しかし 1、2年当時は、研究とはどのようなステップでやるのか、どんな知識が必要なのかわかりませんし、そもそも進むプログラムも決まっていなかったので、1、2年の授業はほぼ頭に入ってません。わかっていたら、生物の授業も統計学ももっとまじめに受けたのに。それこそ先輩との面談などがあれば、そういうことも聞けていいですけどね。

1と2を合わせて「役立った」を選んだ割合が8-9割となっている。

(B40) 教員免許を取得予定ですか。

1. 数学だけの教員免許を取得する
  2. 理科だけの教員免許を取得する
  3. 数学と理科の両方の教員免許を取得する
  4. 教員免許は取得しない
- 意見など：2件



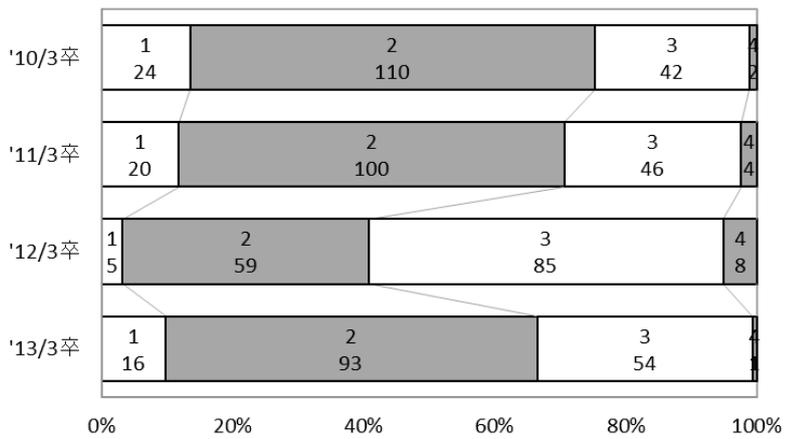
- 高校数学のみ。
- 中高取得します。

年度毎に若干の差はあるものの、教員免許を取得する人の割合は約4割である。高校のみか、中高両方の免許をするのか、についても聞く必要があるかもしれない。

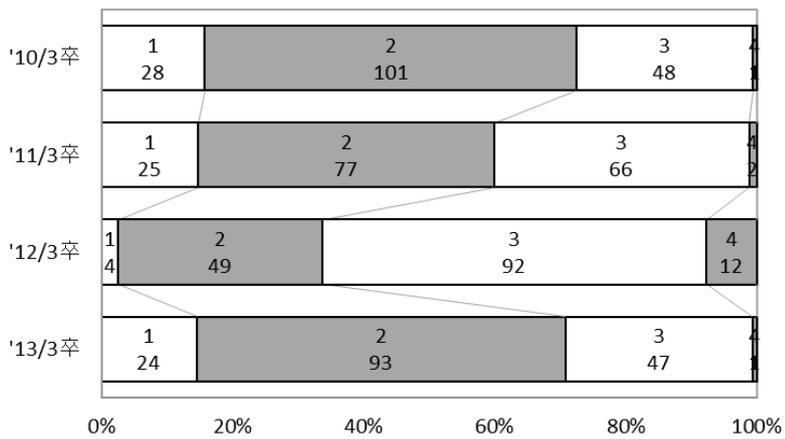
(B41) 4年間の履修を通してどのような力が身についたと思いますか。それぞれの項目に関して、次の4段階で回答してください。

1. よく身に付いた
2. ある程度身に付いた
3. もっと身に付けたかった
4. 全く身につかなかった

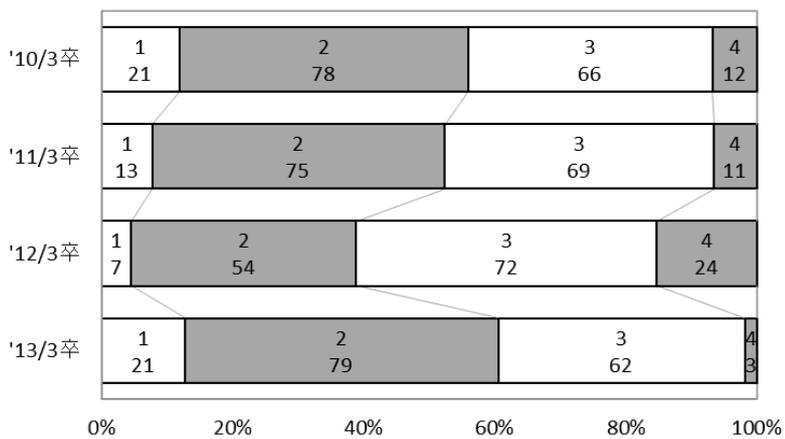
a. 教養・基礎学力：



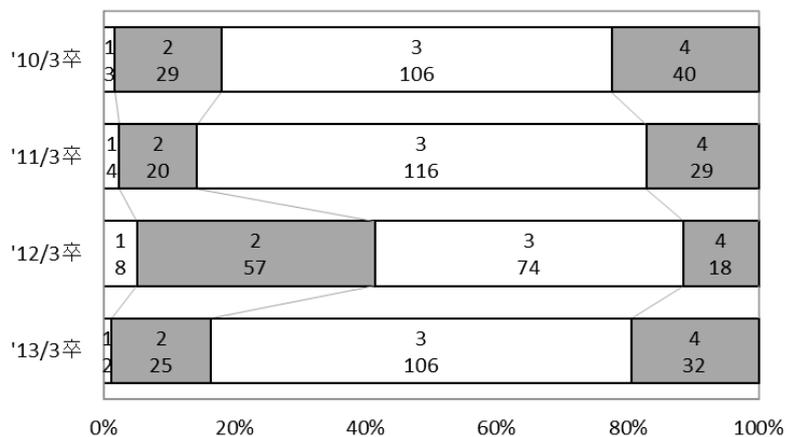
b. 専門知識：



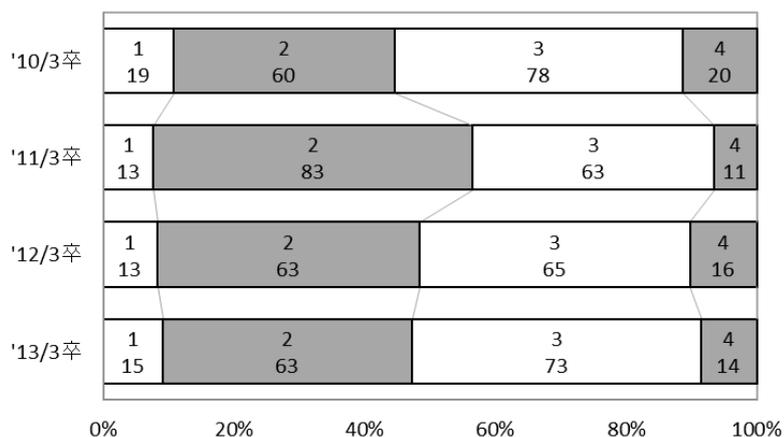
c. 技術・技能：



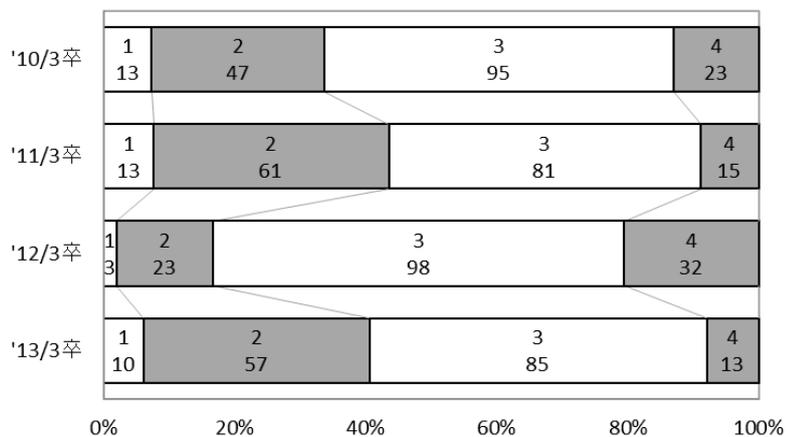
d. 英語を含めた外国語運用力 :



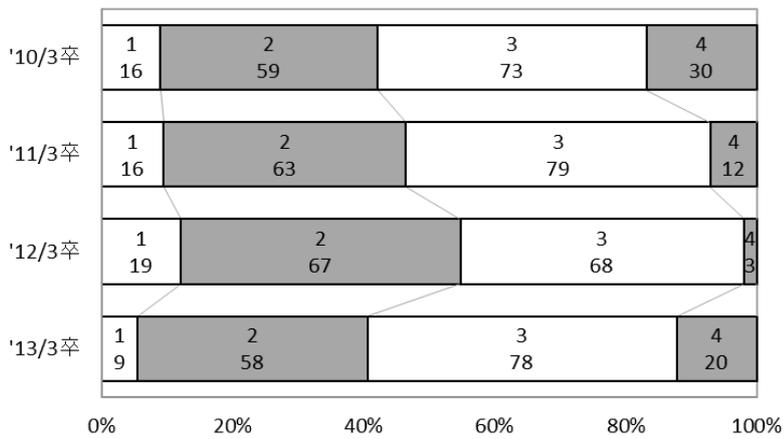
e. 一般的なコミュニケーション力 :



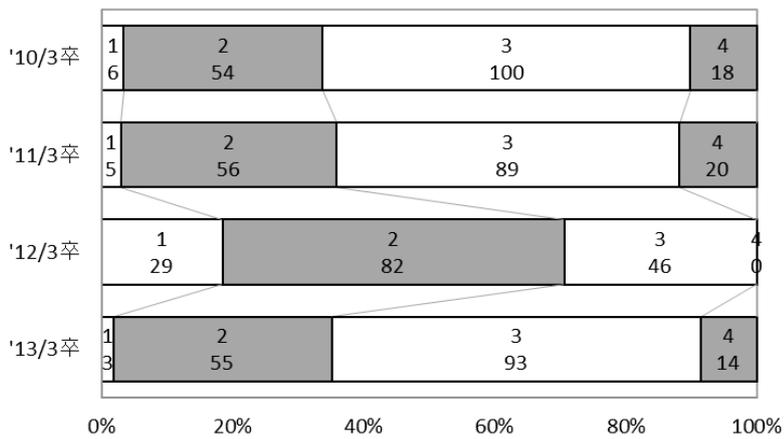
f. プレゼンテーション力 :



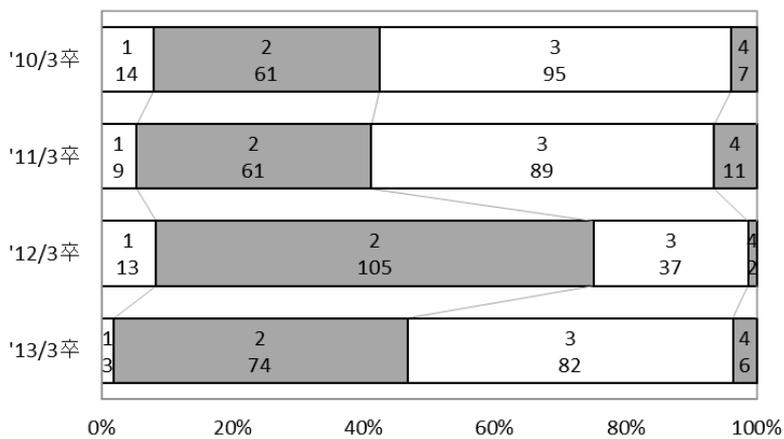
g. IT リテラシー・コンピュータ操作能力：



h. 独創性・発想力：



i. 課題発見・解決力：



意見など：1件

- 卒論を通して、前向きに考える力を身につけることができた。

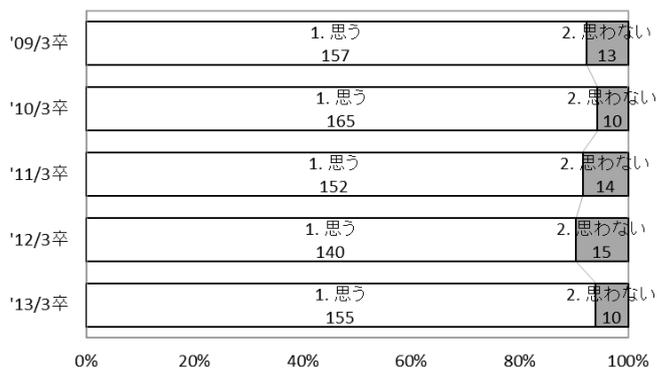
昨年度かなりの変動が見られたため注視していたが、今年度はそれまでと同様の傾向に戻った。

(B42) 今かえりみて、選択した教育プログラムは自分にとってよかったですか。

1. 思う

2. 思わない

意見など：7件



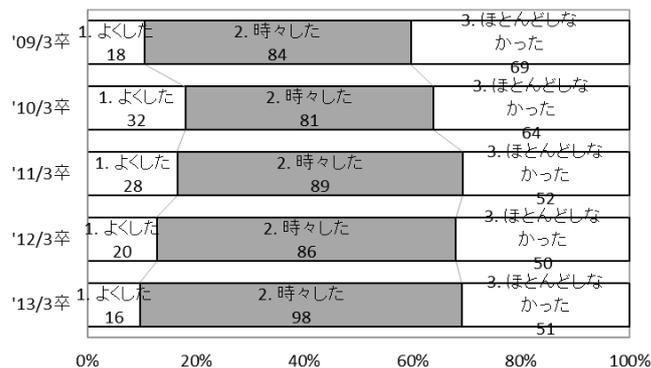
- 専門的な内容になるにつれ、大変になったが、今思うと充実していたなと思う。
- 自然現象、普段の出来事について”なぜ”という問いかけに対して、数式を用いて解決する技を少しだけだが身につけることが出来たから。
- 自分に向いているプログラムは入学前に考えたものだと改めて思った。
- より今のプログラムの専門知識を身につけたかったが、そうではなかったから。
- 最高のコースです。
- 今がすごく大変だから。
- 就職した企業と理学部の内容がリンクしないため。

年度に寄らず「思う」人が9割程度となっている。学生は1つのプログラムに進学するため、よほど現所属に不満がないと2を選ぶことはないのではなかろうか。アンケートの項目の作り方を工夫する必要があるかもしれない。

(B43) 4年間の大学生活において、授業に関するこ  
と以外で、課題を見つけて自主的に学習しましたか。

1. よくした
2. 時々した
3. ほとんどしなかった

意見など：5件

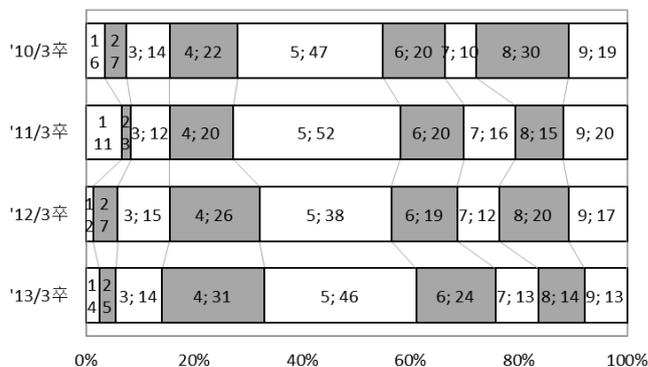


- 主に教育系。
- もっとすればよかったなという後悔は多々。
- 興味が湧いた時しかやらなかった。
- 資格取得を目指したが、途中でやめてしまった。
- サーワル（幼児・児童教育）と心理学について少々。

年度で若干の変動はあるが、「よくした」人が2割弱、「時々した」人が5割程度いる。「ほとんどしなかった」人も3-4割程度おり、これらの人が自主的に学習するような動機付けを与える努力が必要かもしれない。また、自主的にどのような学習をしたのか、についての設問があってもいいのかもしれない。

(B44) ふだんの学校外での学習時間は1週間でも  
時間ぐらいになりますか。

1. 21 時間以上
2. 16~20 時間
3. 10~15 時間
4. 6~9 時間
5. 2~5 時間
6. 2 時間
7. 1 時間
8. 1 時間未満
9. 全くしない

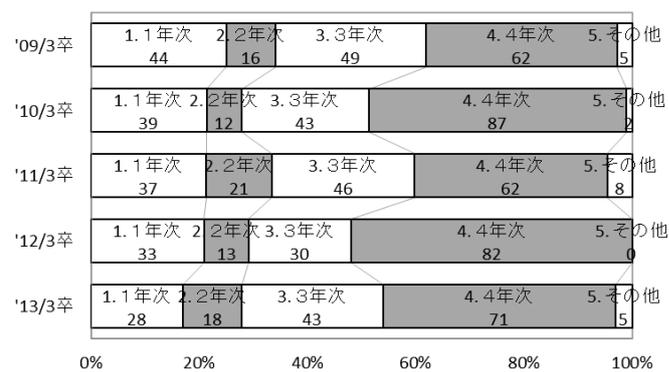


年度によって若干の変動はあるが、「6~9 時間」、「2~5 時間」、「2 時間」の回答が多い。また、「1 時間未満」や「全くしない」も合わせて20%ほど存在する。試験前には集中的に勉強をされると考えられるし、「ふだんの学校外での学習時間」を聞くよりも、「授業1コマ当りの学外勉強の全時間数」を聞いた方がいいかもしれない。

(B45) 4年間で勉強意欲が最も上がったのはどの時期ですか。

1. 1年次
2. 2年次
3. 3年次
4. 4年次
5. その他

意見など：14件



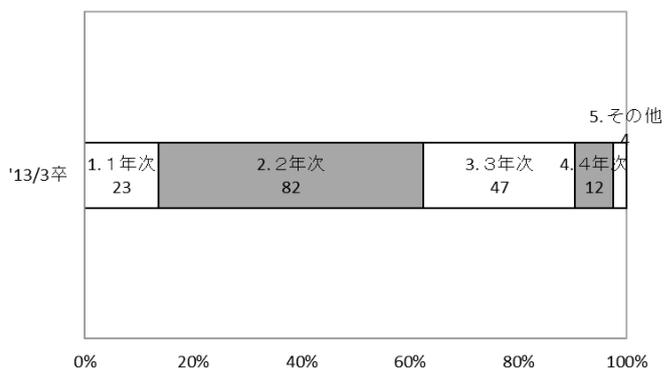
- 2年次から授業数が減り、勉強する時間も少なくなった。
- 就職やゼミを通して勉強する意欲が向上した。
- 大学院受験、ゼミ
- どうしても難しくなるにつれてやる気が起きなくなっていったように思う。
- 大学院入試のため
- 研究内容が面白かったので。
- 1年次と3年次後半から
- 院試のため。
- 研究室配属と教採試験があったため。
- 単位がまずいので多くの授業を履修した。
- 地球科へ入ってやる気が劇的に向上しました。もうちょっと早くやる気出したかった。自分が悪いですが。
- ずっと勉強していました。
- 公務員を目指して勉強していたので。
- 自分の研究内容が決まって以降。

年度により若干の変動はあるが、「4年次」が一番勉強意欲があるという点では変わっていない。卒業研究がある4年次に比べると1、2年次が比較的に下がるのはやむを得まい。特に2年次の低下については検討していく必要があるだろう。

(B46) 振り返ってみて、学部の4年間で、いつの時期にもっと学修しておけば良かったと思いますか。

1. 1年次
2. 2年次
3. 3年次
4. 4年次
5. その他

意見など：13件



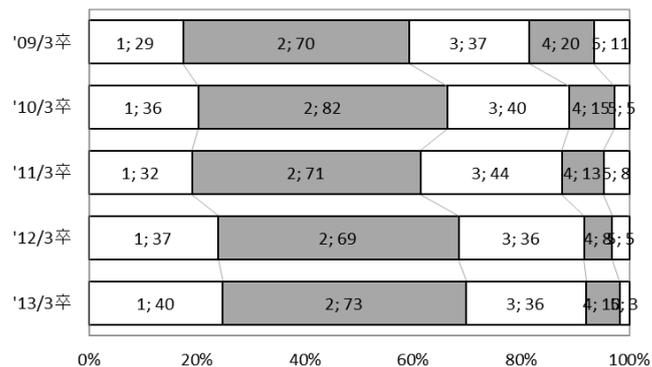
- 1年次に習う基礎の大切さを特に3、4年で感じた。
- 4年次での講義が非常に難しいから。
- 基礎は固めておくべきだと思いました。
- うかれていて、あまり勉強しなかった。微積・線形代数の基礎力がいまいちで苦勞している。
- 専門的な内容が増えレベルが上がるので、もっと意識して勉強していればよかった。
- 知識というより、将来の人生設計について。
- 基礎学力が不足しているのを感じた。
- だらけたので。
- もっと論文を読めばよかった。
- 十分、勉強した。
- 時間に余裕があったため。
- 一番授業が少なかったため。
- もっと実験したかった。

この質問は今回から入れたもので、前年度までのデータは存在しない。B45とは逆に2年次でもっと勉強しておけばよかった、という回答が多い。これについては現1、2年生に伝えていく必要があるだろう。

教育プログラム制全般についてお聞きします。

(B47) 教育プログラム制に対して満足していますか。

1. 満足
2. どちらかといえば満足
3. どちらとも言えない
4. どちらかといえば不満足
5. 不満足



年度で若干の変動はあるが、1と2を合わせて6割以上が満足していると回答している。一定の評価は得られているのではないだろうか。

(B48) 教育プログラム制に対して意見があれば自由に記述して下さい。

意見など：17件

- 上的人是には上にいけるようなプログラムにしていてもらいたいです。それぞれ理解するスピードは異なり、できる人が停滞してしまうのはもったいない。大学なら問題ないはず。
- プログラムの名前がわずらわしい。教員も事務職員も学生も皆「数学科」や「化学科」と呼んでいるのだから、理学部数学科・・・などに名称を戻してほしい。就職のESの時など、□学部□学科しか書くらんがないので、大変困りました。学生のことをもっと考えて下さい。
- 早い時期からの決定、より高い専門性、応用力の向上。
- 個人的にはまったく問題ないかと。
- 2年前期もしくは2年後期からコースを分けた方がいい。コースが決まらなると2年間漫然と勉強してしまう。(というか自分がそうだった)
- 様々な分野を学べることは良いと思った。
- 2年次と3年次の授業レベルの格差が大きい。
- ギリギリまでプログラムを悩めるが、他大学に比べて学部で学べる専門知識が少ないと思う。
- 1年次の基盤科目をもっと専門的にしてもよいと思う。
- 研究室への配属をもう少し早い時期にしてほしい。
- 研究室配属をもっと早くに行うべき。各教育プログラムで学ぶことも重要だが、研究室に入ってから学ぶことの方が大切だし、研究も十分に行えるから。
- 理学科という制度の熊大に入学して非常に良かった。
- 1年次の内容を高度にして2年次、もしくは2年次後期には教育プログラム選択できればいいと思う。
- 早めに研究室に所属し、より専門的な知識を身につけたかった。

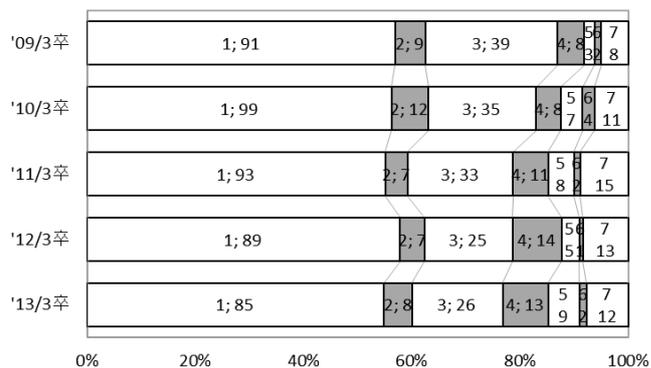
- 選択が遅すぎる。
- 他大学に比べて到達度が低いのでは、と感じる。
- 4年後期の履修時に、SOSEKI より単位計算の項目があるが使用できないこと。この時期の履修ミスにより単位不足となっても本人の責任ではあるが、それを予防する対策をしてほしい。  
(目に見える形式で)

3年次からコースに分かれるので、自分の到達度が低いかもしれない、という印象を持っているのではないだろうか。他大学に比べて、本当に専門性が低いのか、を明確に判定するのは難しいが、教員側がどのように感じているのか、についても検討が必要な事項であろう。

## C. 卒業後の進路について

(C1) あなたの4月以降の進路は何ですか。

- 大学院進学 1. 熊本大学  
2. 他の大学
- 就職 3. 民間企業  
4. 教職（非常勤および臨時採用を含む）  
5. 公務員  
6. その他の就職先
7. その他（進学・就職以外）  
その他：2件



- 就職活動の継続
- 就職活動中

年度によってほぼ変動無く、大学院進学が60%を占めている。また、中でも熊大の大学院に行く学生が圧倒的に多い。教職を選んだ人は10名強で安定している。

(C2) 大学院に進学する人にお聞きします。大学院進学をいつ決めましたか。

時期：99件

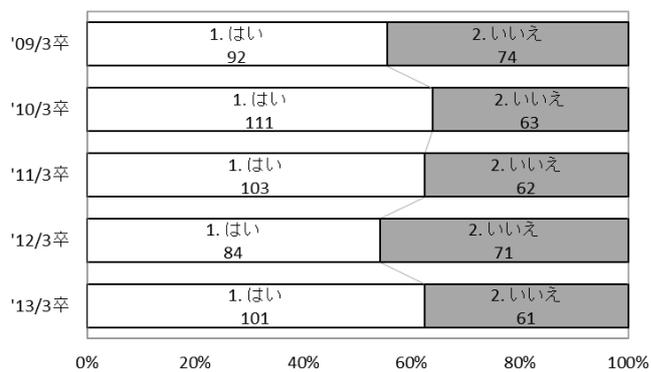
高校	4人
大学入学前	24人
大学入学時	10人
1年次	10人
2年の時くらい	2人
2年前期	1人
2年後期	3人
3年進級時	3人
3年次	7人
3年前期	4人
3年後期	5人
3年次の12月	1人
3年の終わり頃	1人
4年進級時	4人
4年次	3人
4年前期	10人

4年の夏 4人  
 4年の11月 1人  
 5月頃 1人  
 社会の風潮で進学が普通だった。 1人

大学入学前もしくは入学時に大学院に進学することを決めている人が多く、高校時代まで入れると99人中38人である。それ以外では、3年次になってから決めた人が多く、3年次全体では21人にのぼるが、4年次でという人も23名いる。

(C3) 3年次に理学部が開催している就職説明会には出席しましたか。

- 1. はい
  - 2. いいえ
- 意見など：1件



• 理学部が開催しているものがあったんですか?! 公務員してたから知らなかっただけだと思いますか。

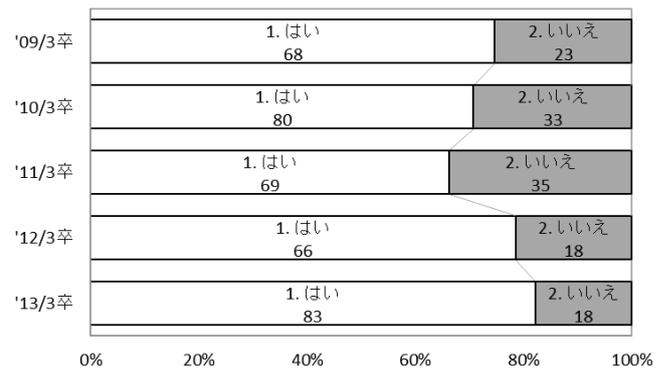
毎年ほぼ5割をこえる学生が出席している。大学院進学が6割であることを考えると、就職希望者はほぼ全員が出席しているものと思われる。

(C4) 上記の就職説明会に出席した方にお聞きします。役立ちましたか。

1. はい

2. いいえ

意見より：3件



- 結局就活はほとんどしなかったが、自分の知らなかった分野を見ることができて楽しかった。
- まだ就活してないので。
- 分かりません

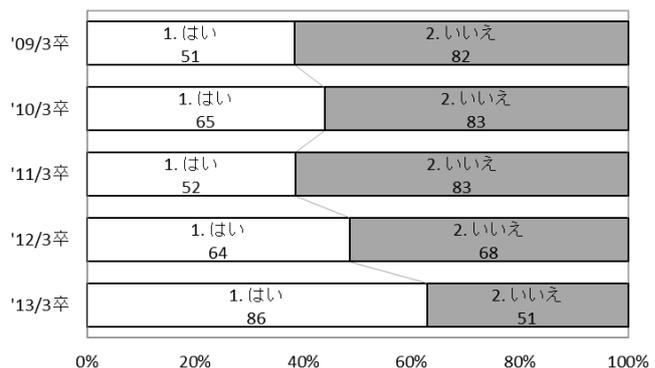
年度によって多少の上下はあるものの、基本的には説明会は役に立ったと考えられている。

(C5) 就職に関する理学部からの情報提供は十分でしたか。

1. はい

2. いいえ

意見など：3件



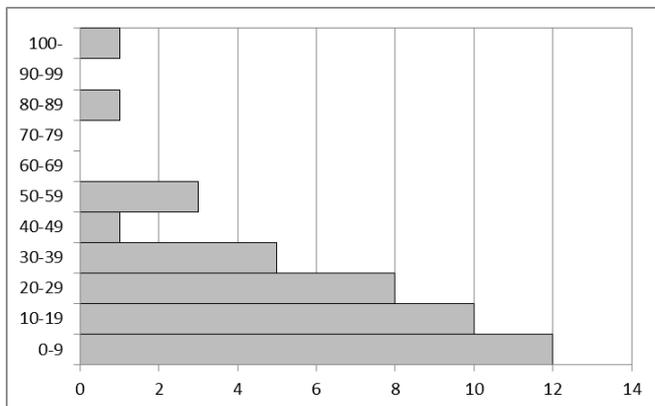
- 自分から情報を受け取りにできなかったからだと思いますが、入ってくるものは少なかったと思います。
- というより、自分が把握していなかった。
- 自分で知ろうとすればたくさん得られる機会があった。
- メールでも情報があったので役に立った。
- 面接の練習を理学部独自でやるべきだと思う。
- もっと具体的に知れると良い。あまり実感がわからない。
- 分かりません
- 理学部からの情報提供なんてありましたか？4月から民間の就活を始めましたが、ほぼ自力で数回キャリア支援課に行きましたが。

「はい」の回答が多くなってきている。メールでの情報提供などが進んできていると思われるが、学生のニーズを捕まえ、更に情報提供を充実する必要がある。

就職活動をした人にお聞きします。就職活動をしなかった人は(C10)に進んで下さい。

(C6) 就職活動（面接や企業訪問など）のため、企業を何回訪問しましたか。

回数：41件



0-9回までの人が一番多く、数が多くなるとだんだん減っている。ただし、50以上という人も少数存在している。

(C7) 就職活動をおこなった期間はいつですか。

開始時期	人数
H23/6	3
H23/8	1
H23/9	1
H23/10	1
H23/11	2
H23/12	18
H24/1	4
H24/2	4
H24/3	1
H24/4	3
H24/7	1
H24/12	3
合計	42

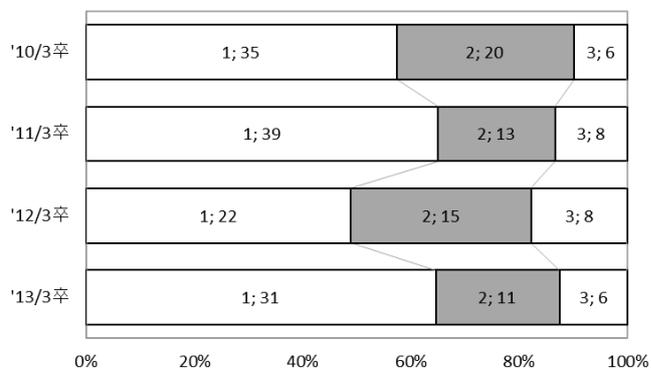
終了時期	人数
H24/3	1
H24/4	4
H24/5	10
H24/6	4
H24/7	2
H24/8	6
H24/9	2
H24/11	1
H24/12	5
H25/1	1
H25/2	2
合計	38

就職活動の開始時期は3年生の12月に始まっている。終了時期はバラけているが、大体が8月までには終了している。3年次後期の試験期間から4年次の夏休みまでの長期にわたって就職活動が続いていることを示している。

(C8) 就職活動のため、大学の授業や試験を休んだ回数は延べ何回ですか。思い当たる範囲で結構ですので、授業の回数（コマ数）でお書き下さい。

1. 0～5回
2. 6～10回
3. 11～30回
4. 31回以上

意見など：3件

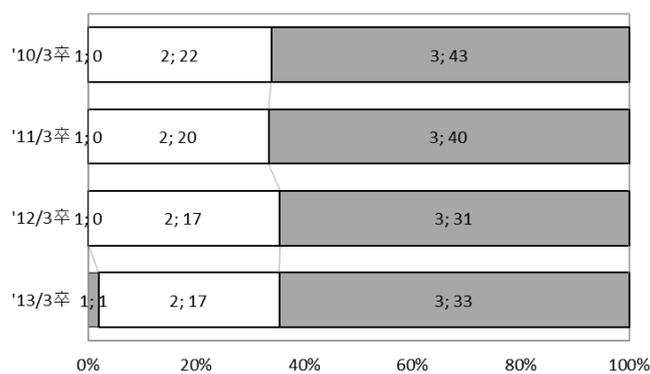


- 大学の講義を優先してもらった。
- 就職活動が長期化しすぎた。
- 授業自体は4年次に1コマしかなかったの少ないです。

昨年度は「6～10回」が増えていたが、今年度は一昨年と同程度に戻った。11回以上授業を休んでいる人もおり、就職活動が授業に与える大きさをよく現している。

(C9) 現在理学部では特定の企業に対して学部長推薦の枠もあります。利用されましたか。

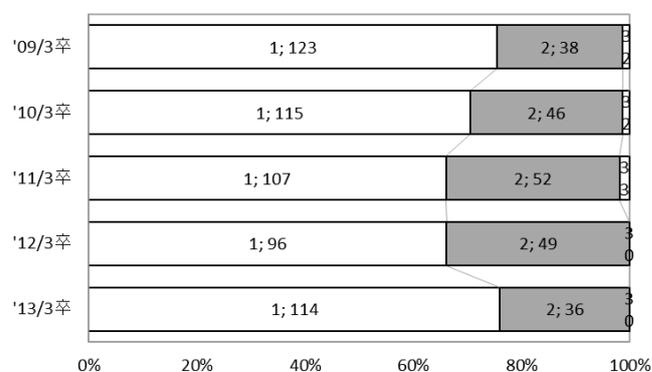
1. 学部長推薦を利用した
  2. 学部長推薦があることは知っているが  
利用しなかった
  3. 知らなかった
- 意見など：0件



どの年も同じく「知らなかった」が6割を超え、認知されていないことがわかる。

(C10) 現在、3年次を対象とした就職説明会は行っていますが、大学院進学希望者への学部全体での説明会は行っていません。大学院進学に向けての説明会はあった方がいいですか。

1. あった方がよい
  2. なくてもよい
  3. その他
- 意見など：6件



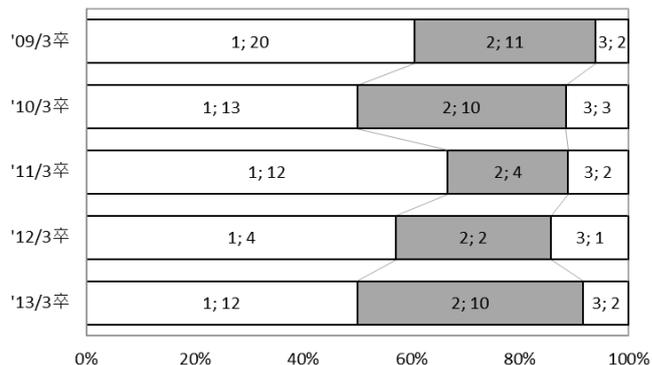
- 大学院でなにをするのか想像できない。
- どういったことを大学院でやるのが3年生は見当がつかないから、やってもいいと思う。
- 先輩方に聞けば良いと思う。
- これにより進学を選ぶ人がいるかもしれない
- もっと大学院進学が増えた方がいいと思うから（理学部的に）
- 早めに勉強にとりかかれる。

どの年もほぼ同様の傾向であり、「あった方がよい」が6割を越えている。多くの学生が望んでいるので、そろそろ学部として検討が必要ではないだろうか。

(C11) 学外特別演習（インターンシップ）を履修した方にお聞きします。卒業後の進路を決める上で役立ちましたか。

1. 役立った
2. どちらとも言えない
3. ほとんど役立たなかった

意見など：3件



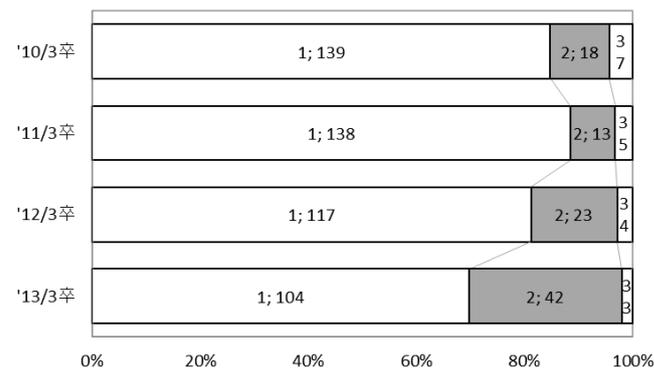
- 院は最初から決めていたので。
- 自分は就活するか大学院に進学するか迷っていたので、会社の人々の色々な意見が聞けてためになった。
- 履修してない。

回答数が少ないため年度によるばらつきがみられるが、「役立った」が半数を超えている。

(C12) 平成 20 年度から講演会形式でスタートし、平成 21 年度入学者から本格的にキャリア科目として理学概論 (Total Management of Science) を新設し、2 年次に理学が企業などの管理職などでどのように活用されているかを学習する機会を設けています。このようなキャリア科目は必要だと思いますか。

1. あった方がよい
2. なくてもよい
3. その他

意見など：8件



- 時間の無駄（みんな寝てます）
- 興味がある人だけで十分。
- 富士通の方の話が面白かった。また学生生活する上でのヒントも得ることが出来た。
- もっとまじなキャリア教育なら受講したい。
- よくわからなかった。
- 必要だと思うが、理学概論は役に立たなかった（目的がわからない）
- 就職を4年次に考える人が自主的に行くべきだと思う。
- 単位にもなるし、ためになる。

「あった方がよい」の割合が減少している。推移を見守る必要がある。

(C13) その他, 大学院進学や就職に関して希望することもしくは意見があれば, 自由に記述して下さい.  
意見など : 8 件

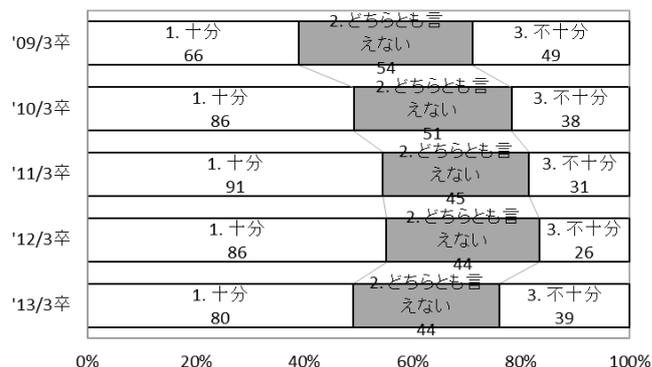
- 数学は院生との交流の場が少なく、院でなにをするのかイメージできにくいのが残念。
- 大学院のアナウンスはもっとしてほしかったです。
- 企画・就職活動に関する情報の提供だけでなく、個人を振り返る時間も作ると良いと思う。
- 院進学にも入学金があるとは知らなかった。
- 具体的に「〇〇企業に何人就職しました。」という情報をインターネットで提示してほしい。
- 先輩がどのような所に就職したかの情報が欲しい。
- 他大学進学者へのサポートを厚くして欲しい。
- もっと早く研究を始められていたら、大学院に進学していたと思います。せっかくここまでしたから、最後までやりたい！院進学するか否か決めるのが研究を始める前だからです！研究室配属を3年前期にして下さい！

## D. 学習環境について

(D1) 自主的に学習できる場所や施設は十分ですか。

1. 十分
2. どちらとも言えない
3. 不十分

意見など：19件

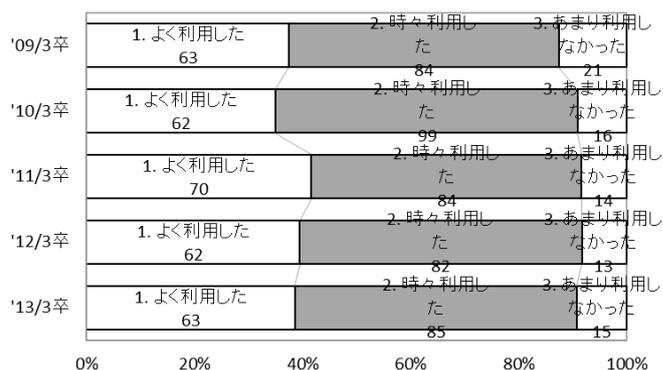


- 4年次に学校の図書館が使えなかったこと、数学図書館が常に騒がしかったことが不満でした。
- 数学科図書館が5時で閉まると困る。
- 勉強部屋が他の生徒でうるさかったりした。
- 前はよかったが、最近、自習室の利用時間が制限された。
- しかし、今年に入ってから17時以降数学図書室が使えなくて困っている。
- 1人で利用するとなると図書館が学食ぐらいしかないように思う。
- 図書館が1年間使えないのはつらい。
- 理学部は教室が開放されていて、とても役に立ちました。しかし図書館で学習した時に閉館時間が早いように感じました。試験期間だけでものぼしてもらえると助かります。
- テスト前はもう少し解放してほしい
- 小講義室の開放のおかげで。
- 試験前など手狭に感じる時期もある。
- 理学部にもパソコンを使える場所があると尚よいと思う。
- 図書館が改装で使えないのが困った。
- 24時間使える、小講義室はとてもよいと思います。
- 控室があるから。
- 現在は図書館も使えず、小講義室も人が他にいると使いづらい。食堂もあまりできない。
- 小講義室をいつでも使えるのはよかったです。
- 理学1、2号館前のラウンジのような施設を増やしてほしい。
- 研究室配属前はロッカー等物置がなく大変だった。

徐々に「十分」という回答が増えてきていたが、今回は減少した。コメントを参考に改善していく必要があるだろう。

(D2) 図書館や理学部の図書室を利用しましたか.

1. よく利用した
  2. 時々利用した
  3. あまり利用しなかった
- 意見など：9件

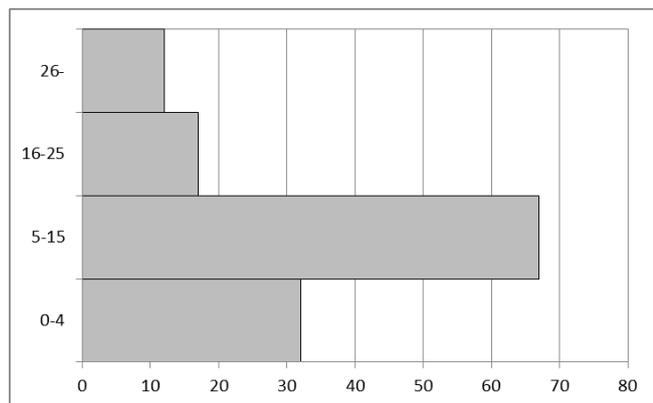


- とてもうるさく話す人が、ずっと占拠しています。あれだけさわいでいるのに大学側は何も対処しません。対処して下さい。本当に迷惑で図書室では勉強出来ませんでした。
- テスト前、受験前はよく通った。
- 主に試験前に。
- マナーの悪い人がいたため。
- 主に学生実験時の調べもの用で。
- 主に実験書、指定された参考書
- 図書館の暖房があつすぎて使いずらかった。
- 理学部の図書館は存在は知っているが、どこにあるのか、使い方も知らないままです。ガイダンスがあるといいです。
- 理学部の図書室なんて知らない。

ほぼ同様の傾向が続いており、「よく利用した」が4割、「時々利用した」が5割程度である。マナーが悪い人がいる、というコメントがあるので、対応を検討する必要がある。

(D3) 教科書以外の専門書をどれくらい読みましたか。冊数で答えて下さい。

冊数（おおよその数でもよい）：128 件



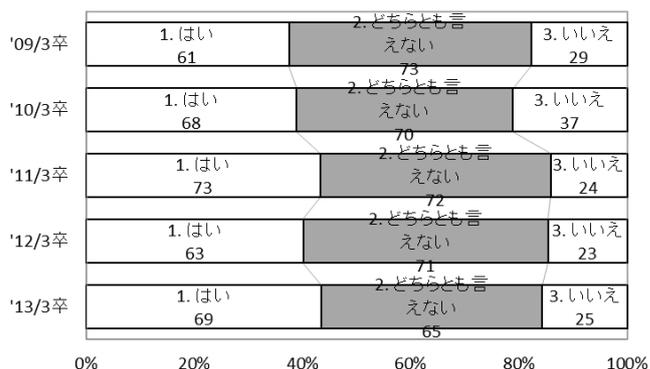
平均 10.3 冊

5-15 冊の人が最も多く、平均は 10 冊である。

(D4) 図書館や理学部の図書室の専門図書は充実していると思いますか。

1. はい
2. どちらとも言えない
3. いいえ

意見など：6 件

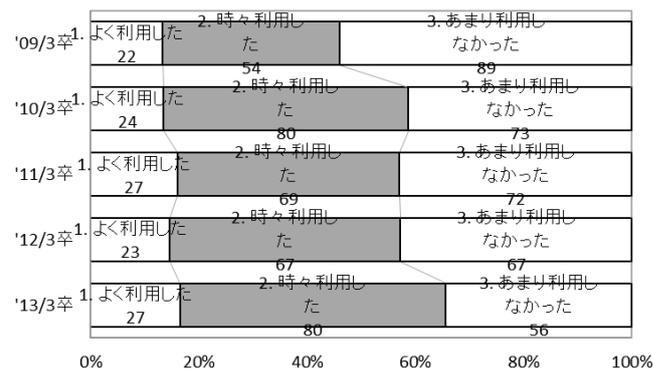


- もっと専門的な本もそろえてほしかった。
- 純粋数学は充実しているが、応用数学についても足りない。
- 理学部の図書室は使ったことがない。
- 古い本は多いが、新しく出版された専門書があまりないように感じる。
- 図書館（中央）の専門図書は少ないです。理学部の使えたらよかったです。
- 理学部図書室の利用法がわからない。

年度によって多少の上下はあるものの、「はい」がほぼ 4 割となっている。一方で、理学部図書室の利用法がわからないという意見や、使ったことがないという意見もあり、検討が必要である。

(D5) 理学部の計算機室は利用しましたか.

1. よく利用した
  2. 時々利用した
  3. あまり利用しなかった
- 意見など：4 件



- 土日を入れるようにしてほしい。土日はカードキーが通らない。
- 知らなかった。
- 存在を知らなかった。
- PC 室のことですよね？

年度によって多少の上下はあるものの、「よく利用した」と「時々利用した」で約 60%となっており、かなり頻繁に利用されているものと思われる。土日も使いたいという意見があった。

(D6) 自主的な学習環境として必要なものがあれば、挙げて下さい。

必要なもの：34 件

- 学習室として空いている教室をもっと開放してほしいです。
- 印刷機（左下に学籍番号が載らないヤツ）
- 数学科にも学生控室を研究室ごとに下さい。（4 年、院生のために）
- 身近にコピー機があれば助かる。
- 数学科図書館が空調設備の不具合で 17：00 以降の利用ができないときがあります。早く整備し、環境を用意してほしいです。
- 図書館の PC の数が足りない。すぐ満員になってしまう。
- 数学科図書館にプリンターをおいてほしい。
- 1 人でも利用しやすい場所。
- 自習室
- 個室
- ”地学 3 年生部屋” といったような部屋が物理にも欲しかった。各人で勉強することも勿論必要だが、そういう部屋があった方が仲間意識もわくし、刺激も受けると思う。また”自分の理学部での居場所” というものが出来る。個人の能力ではなく、全体としての力を上げるのなら、そうやった方がいいと思う。
- 書庫を広くする。

- 図書館が 24 時間利用可能
- 24 時間定期的に使用できる学習室
- もっと安い学食
- 自習室
- パソコン
- テスト期間中の自習室の使用を増やしてほしい。
- 自主室をもっと多くの部屋数がほしかった。
- 机とイスがあり、飲食可能な部屋（講義に使わない）
- 自由な教室
- 理学部に自習室
- パソコン、個別自習室
- 自習室を増やして欲しい。自習室に 1~2 人程度、質問可能な人を配置してほしい。
- 印刷機
- 静かで広い学習スペース（個別デスク）
- 自習室
- カラーコピー機
- 個別に仕切られている机
- 一年中食堂を開けてほしい。
- ロッカー
- 理学部専門の自習室がほしい。（全学教育棟にあるような自習室）
- 自由に使える時間
- 夏の図書館が暑すぎて自習できない。

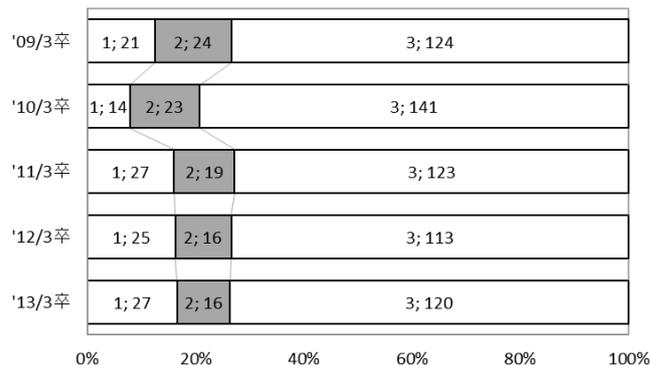
様々な要望があるので、できるところから検討を進める必要がある。

## E. 学生生活について

(E1) 学生生活に関して担任やチューターに相談したことがありますか。

1. 2回以上
2. 1回
3. ない

意見など：4件



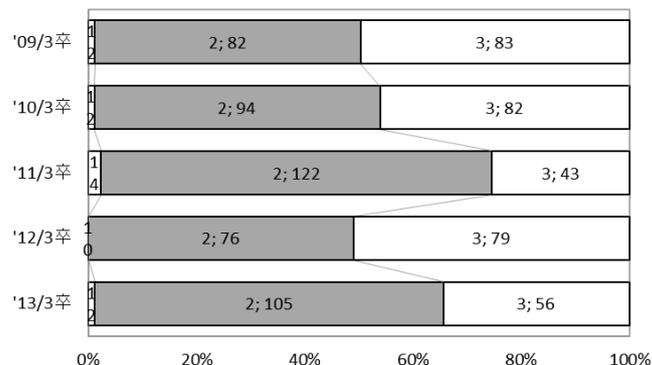
- コース選択の時に相談しました。
- コースの先生に。
- チューターに呼ばれた時
- 役には立ちませんでした。

傾向はほぼ変わらず、チューターに相談しない人が7割を越えている。B27と合わせて制度を検討していく必要がある。アンケートでもう少し細かく聞く必要があるかもしれない。

(E2) 学部長へのダイレクトメールについて

1. 利用したことがある
2. 今まで利用したことはない
3. 知らなかった

意見など：1件



- 抵抗がある。

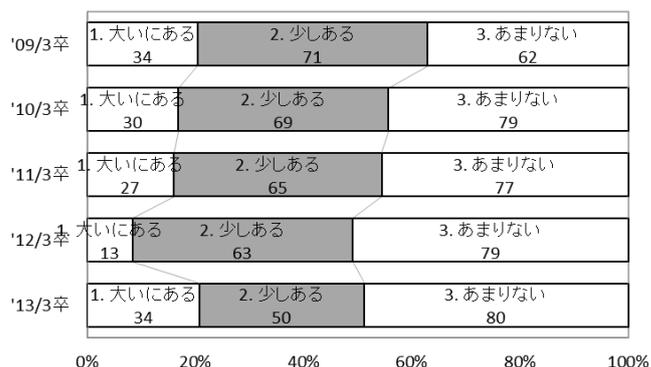
「利用したことがある」学生はほとんどいない。また、知らなかったという回答がかなりあるので、周知が必要かもしれない。

(E3) 合宿研修，七夕祭り，球技大会など各種イベントに興味がありましたか。

に興味がありましたか。

1. 大いにあった
2. 少しあった
3. あまりなかった

意見など：2件

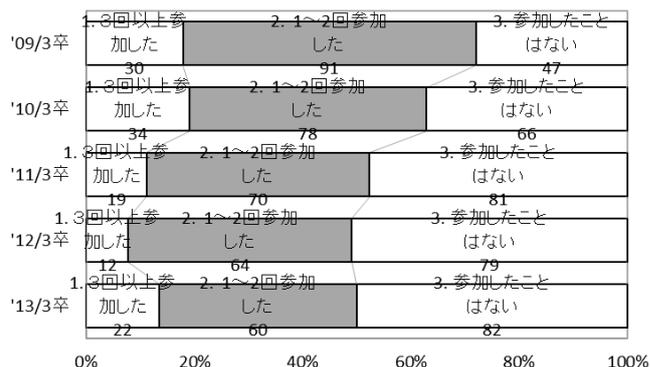


- 実行委員としてイベント企画をした。
- 天草合宿は行って見たら楽しかったが、お金がかかるので行きたい人だけ行けばいいと思う。

昨年度「大いにある」と答える人が減ったが、今回は一昨年のレベルにまで回復した。しかし、「あまりない」という人が約半数存在することは気に留めておかななくてはならない。

(E4) 七夕祭りや球技大会に参加しましたか。

1. 3回以上参加した
  2. 1～2回参加した
  3. 参加したことはない
- 意見など：4件

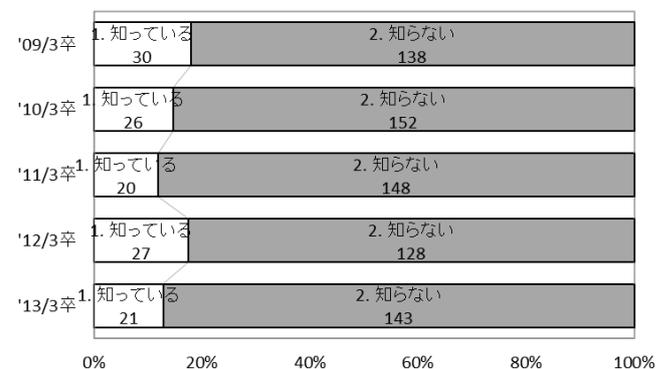


- あんましおもしろいとは感じなかった。仲が良い人たちの集会のような感じ。
- 4年次のみ
- 4年になって学科のには（参加した）。
- 部活に入っていたため参加はしていない。

4年前に比べると「参加したことはない」との回答が増えてきている感じがある。なにかしら対策が必要かもしれない。

(E5) 学生自治会の活動について

1. 知っている
  2. 知らない
- 意見など：2件



- 体育会で副委員長を務めました。
- 存在の有無すら不明

「知らない」が相変わらず多い。学生自治会の目に見える活動が必要である。

(E6) イベントに参加して、感想や意見があれば、自由に記述して下さい。

感想や自由記述：14件

- 学園祭は楽しかったです。
- 非常に楽しかった。
- 息抜きになるのでいいと思う。
- もっと参加人数がいてほしい。絶対楽しいはず！
- たのしかった。
- 学部の雰囲気自体は分らなくても、先輩や先生と交流でき、話を聞く機会があるのは大事だと思った。
- もっと皆に参加して欲しかった。
- 球技はリフレッシュになって楽しかった。
- 先輩方と交流が持て、ためになった。
- 参加していないので、特にない。
- 友人をつくる良いきっかけになる！
- 楽しかった！今後も楽しいイベントをたくさん企画してほしい。
- イベントをもう少し充実させたい。
- 企画した側なので、もっと多くの人に来てほしかったです。

(E7) 他に実施してほしいイベントがあれば、自由に記述して下さい。

希望するイベント：9件

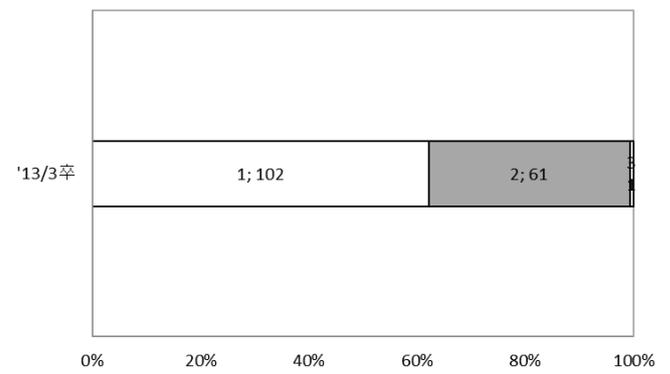
- 就職活動を行った学生と、これから行う学生との交流会。特に教員志望の人は情報が少ないので皆大変だったと思う。
- 運動会をしたかったです。
- 学科（コース）対抗球技大会
- 運動会！
- 運動会
- 理学部運動会！工学部はあるのに・・・。
- そういったものに私はあまり興味がない。
- キャンプ
- 教育コース対抗スポーツイベント

E6、E7のコメントを参考に改善を進めていく必要がある。

F. 授業改善アンケートおよびシラバスについて  
シラバスについてお聞きします。

(F1) シラバスは良く読みましたか。

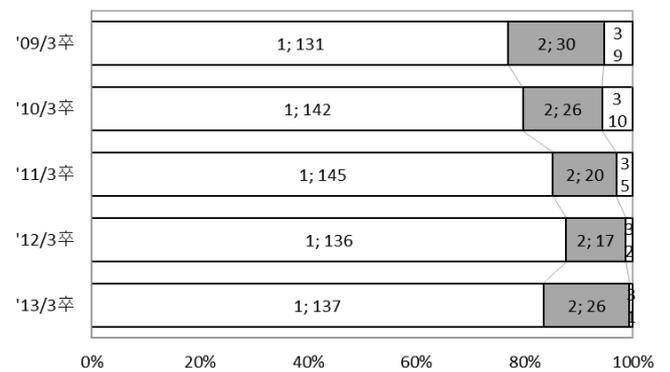
1. 良く読んだ
  2. 真剣には読まなかった
  3. 見ていない
- 意見など：0件



今年度から入った項目であるが、シラバスを「真剣には読まなかった」人が40%いることは問題ではないだろうか。もしくは、「真剣に」という言葉がハードルを上げた可能性がある。

(F2) 履修する科目を選択する際にシラバスは役立ちましたか。

1. 役立った
  2. どちらとも言えない
  3. ほとんど役立たなかった
- 意見など：3件



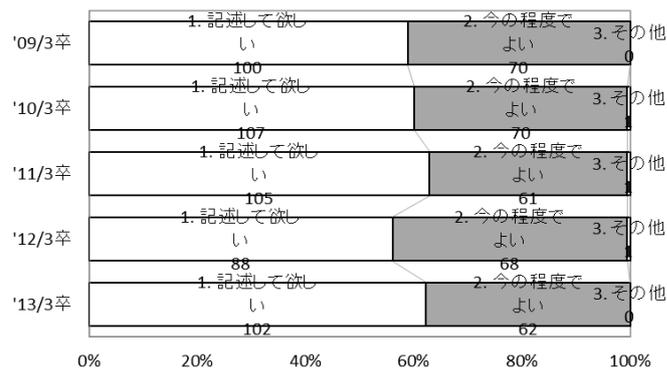
- 唯一の情報源なので。
- 先生によってはシラバスをしっかりと書いてくれないように感じる。
- 詳しく説明のある科目とそうでない科目があり、興味をもつかどうかの程度が異なる。たくさんキーワードを書いてほしい。

(F1)と合わせて考えると、シラバスを「真剣には読まなかった」が、履修時には「役に立った」と考えているものと思われる。

(F3) 成績評価の方法はシラバスに明確に記述して  
欲しいですか。

1. 記述して欲しい
2. 今の程度でよい
3. その他

意見など：6件



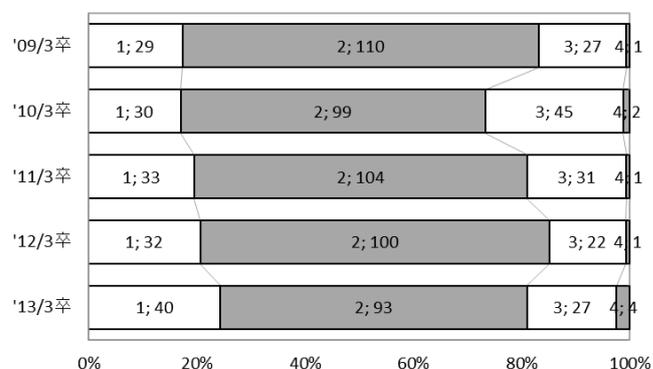
- それだけで決めることはないですが、重要なものであることは確か。
- 途中で評価の方法を変更しないでほしい。
- どのようにして成績評価されているのかは学生によっては重要な情報の一つだと思う。
- 後から変わったりすることが多かった。
- たまに違うときがある
- 成績のために受けるわけではないし、成績のつけ方で授業を選ぶ人が出てきそうなので。

年度毎に変動があるが、「記述して欲しい」が60%を占めている。

(F4) 全体的に、シラバスに記載された方法で厳格な成績評価が行われていると思いますか。

1. 行われている
2. 多くの科目で行われている
3. あまり行われていない
4. その他

意見など：3件



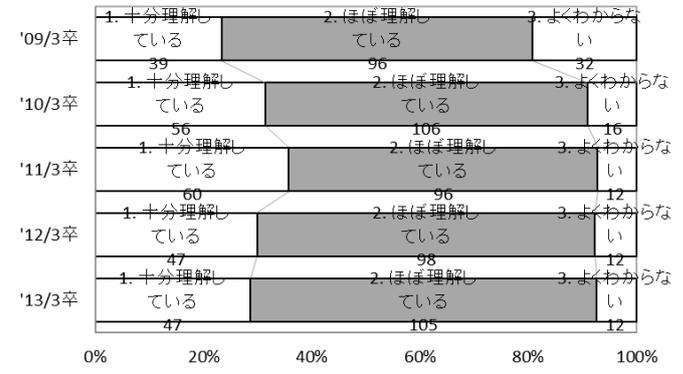
- よくわからない。
- 大学の授業なんてそんなもの。
- よく知らない。

「行われる」と「多くの科目で行われる」を合わせて8割程度となっており、多くの授業では厳格な成績評価がなされていると思われる。

「授業改善のためのアンケート」についてお聞きします

(F5) アンケートの目的は理解していますか.

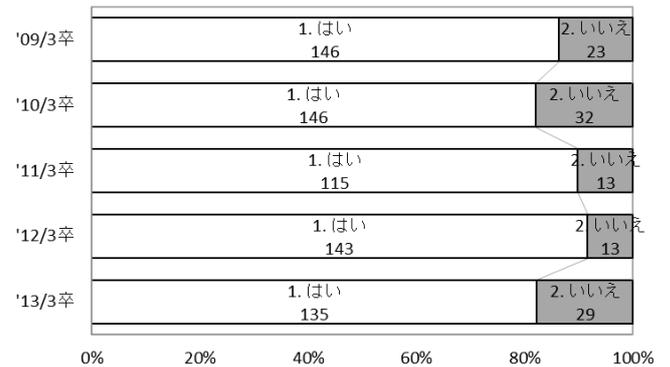
1. 十分理解している
  2. ほぼ理解している
  3. よくわからない
- 意見など：0件



アンケートの目的はほぼ理解されている。定着してきたといえよう。今までの卒業生アンケートをみたことがあるか、という項目も必要かもしれないが、見ることで回答が変わることも考えられる。

(F6) アンケートの回答に積極的に協力しましたか.

1. はい
  2. いいえ
- 意見など：1件



• 個人的に急がしい時期だったので走り書きになってしまったことをお許してください。

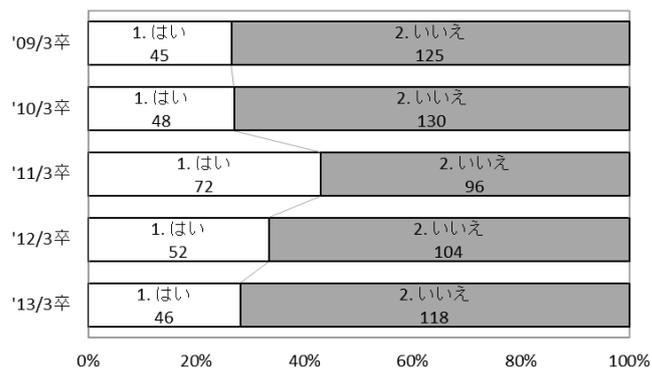
アンケートの回答に8割以上が積極的に協力している。

(F7) Web 上での教員のコメントは読みましたか.

1. はい

2. いいえ

意見など：8 件



- ふざけた、というより失礼な意見にも真面目に解答してあっておもしろかった。
- 見ている面白かった。
- 先生によってはコメントを書かれていない。
- 知らなかった。
- 知らなかった・・・。
- 時々。
- 毎日ではない。
- 答えない教員もいる。

年によって変動があるが、大体 3・4 割程度の方はコメントを読んでいるようである。一方で、知らなかった、という人もおり、更に周知が必要かもしれない。

## G. 自由記述

(G1) 「一学科による教育プログラム制」について、あなた自身がよいと評価できる点や改善が必要であると考える点について自由に記述して下さい。

意見：80件

- 興味のあることが明確に限定されていない高校生たちにとっては、可能性の提示という点で非常に価値があると思う。
- 他大学よりも専門教科の内容が遅れるので、4年次に苦勞する人が多いと思います。自主学習にも限界はあると思うので、2年次くらいから夏休み、春休みに集中講義を行ってもらおうと助かったと思います。
- 理科と数学を広く浅く勉強した後に専攻を決められるのが良かった。
- 3年次に受講するプログラムを決める制度についてですが、自分はあまりいいものだとは思いませんでした。しかし、まわりの学生の話聞いてみると「3年次に選択できてよかった」という声も少なくありませんでした。一概に悪いとはいいませんが、初めからやりたいことが決まっている学生がどんどん専門的なことを学んでいけるようなプログラムの改良があればなと思います。
- 学ぶ意欲があれば、いろんな分野を学べるチャンスが平等に与えられていて、その点はすごくいいところだと思う。ただ、興味のない人には義務的に学ばなければならないと感じる人もいると思う。学ぶ環境としては整っているのだから、活かすも活かさぬも学生次第だと思う。僕はこのプログラムで学べてよかったと感じています。
- 高校の延長で専門を学ぶより、2年間、大学の勉強がどのようなものかを知った上でコース毎に分かれる方が効率的な気がします。私も入学時は他のプログラムに入る予定でしたが、2年間のうちに変更しました。おかげで戸惑う事なく勉強できています。非常に良い制度だと思います。
- 従来の数学科、化学科・・・のように5つの学科に分けて欲しい。就職のときに非常に困ります。面接官から履歴書あるいはESから「専攻が分らない」と言われたこともあります。今のプログラム制になった”政治”的なことは把握しています。しかし、学生がこうして困っているのですから、対策をして下さい。教育システムはそのままでもいいですけど、名称だけでもいいので、元に戻して下さい。本当に意味不明なプログラム制（名称がとくに）だと思います。
- 研究室紹介が不十分。自主性に全て任しているのだから消極的な人は誤解したまま入ることになる。大学入学すぐ配属（学科）ごとにならなくなったことは良い。
- 大学に入って、実際に学んでみてから決めることができるので、自分の専門分野の選択を間違えることが減り、良いと思う。
- 多様な学門が順調に学べた点で、今のままの授業回数、内容でよかったと思います。
- 化学や地学などは研究室があり、実験が行われているが、数理科学には研究室や実験がないので、自主的に学習できる場を増やしたり、イベントがたくさんあったりすると良かったと思う。
- 私は理学科である必要がないと思う。(私は入学時から数学を希望していたから)2年次からもっと自分で選択可能なのだから、専門的であっても構わないと思う。
- 専門性、応用力がつかない。興味をもつ分野があまりない。様々な分野の知識を得ることはよいが、

それを使える場が3年、4年にはほぼない。分野どうしのつながりがない。暗記内容ばかりで授業を受ける意味がない。

- 現状のままでよいと思っています。
- 専門に縛られずに自由に専攻以外の勉強ができる事はとても有意義と思えるので続けてほしい。また、そのメリットをさらに発展させてほしい。
- 入学してからプログラムを決めるのは良いと思うが、3年次よりも2年後期からの方が良いと思う。もう少し専門的な内容を学ぶ時間があっても良いのでは。
- 一年次の履修科目が多い。自分が行きたいと思うコースの授業だけを履修する方が良いと思う（2年次と同じ方法）。
- 必然的に学ぶことが多くなるので、理解が追いつかないことがあるので、ある程度科目を狭めてもいいように思う。ただ2年間の間で、自分が本当にこのプログラムでやっていけるのか、他に興味を持てるプログラムがあるかを見極めることができたことは本当によかったと思う。
- たくさんの教科を学べたのはとても良かった。2年生までは色々な教科を勉強するので、専門性はちょっと低いと思う。
- 一学科教育プログラム制のいいところは別の専門の知識も理解することができると思っていますが、よくない点もあると思っています。それは、もっと専門知識を習いたい人においては時間がたりないかもしれないと思っています。また1年生の学習生活は辛くなると思っています。
- 高校までの知識のみで、将来の方向性を決定してしまい後悔するといった事がなく、じっくりと本当に自分がやりたい事を考えて進路を決定できる点はとても良いと思う。
- 理科全般に興味がある人は理科全般を、一つの分野にしか興味が無い人はその分野を集中的に履修できるようにできたら良いと思います。
- 私にとっては非常によかったと思っています。しかし、すべての分野（物・化・生・地・数）を履修するのは大変かと思いました。私は物理コースなので割とどの分野にも共通する点があり役に立ちましたが、数学コースなどに進んだ場合、すべて履修するのは辛そうでした。やはり興味がないと、すべて学ぶのは大変だと思います。せめて3つ以上などにしてあると励み易いと思います。
- 理学の様々な分野を学べるのは良いと思うが、5つ（数、物、生、地、化）の全てを必須にするのではなく、1年の時点で3~4つくらいに絞ってもいいのではと思った。 ・研究室配属は（希望者は）3年後期くらいからにしてもいいのでは？
- よいと思う点は、高校のときに学ばなかった生物や地学が勉強できたこと、数学、化学、物理に関して高校時のスタイルとのギャップを知ることが出来たことです。高校時で迷っていた人は、各教科の本来のスタイルを知ることが出来” やっぱりこっちがいいな” となる人もいると思うので、いいと思いました。ただ、2年間は長いと思います。長いためか分らないのですが、他の大学に比べて各分野を習う時期が遅いです。（例えば力学系に関して言うと他大学は1年次で力学、力学演習、2年前期で解析力学ですが、熊大は2年力学、3年力学演習、解析力学です）。そういう訳でコース選択の時期を早めた方がいいと思いました。大学院ではどの大学も同じフィールドで戦うので、進度が遅れることは避けて欲しいです。
- 高校時代、理科に興味があってもまだこれといって好きな分野が無かった時に、一学科制の熊大理学部は選ぶポイントになった。大学の講義の内容から本当に自分が勉強したい興味のある分野が見つかった。

たので良かった。

- 進路を決めていない人にとっては、様々なことを学んでから選べる点が良い。
- 良い点)・様々な分野の授業を受けれること。 ・数学と理科の教員免許を両方ともにとれること。 ・理学部理学科を卒業することで、毒物劇物取扱責任者の有資格者になれること。 ・化学コースでなくても危険物取扱者甲種の受験資格の化学に関する授業科目 15 単位以上を修得できること。 改善点) 専門の知識・技能を深める授業が 1、2 年生で少ない点。
- 入学時にプログラムを決めずに済むので、自分のように迷ってる人にとっては猶予がある。専門性は下がるが多々のことを幅広く学べる。
- 入学後によく学んだ後、行きたいコースを選択できるのは、人によっては良いと思います。その反面、例えば最初から数学に行きたいと思っている人は、一年次から数学をしたほうが良いのではないかと感じます。良い点悪い点あると思いますが、もう少し早い段階でコース分けしたら良いのではないかと思います。
- 教職をめざす上では、理科についての幅広い知識を身に付けられてよかった。でも他大学に比べたら専門の勉強は少しおこなわれているように感じた。
- 大学に入ってから、高校までとは違う考え方になることもあるので、進路を決めるまでに時間があってじっくり考えることができたのでよかったです。
- 専門プログラム科目以外の分野に目を向けることができる点は良いと思った。
- 私のように生物・化学の両面に興味がある人間には良い制度だと感じた。
- 一年次から非常に専門的なことを学ぶことができるため、その学科に興味を持つ学生にはありがたいと思うが、実際に大学に入学してやりたいことが変わる学生も少なくはないと思うので、その点は改善も必要だと思う。
- 一年次の高校の復習のような所はいらないと思います。
- 選択の幅が広がる点は良いと思う。逆に、1つ1つの進度が遅くなるのが欠点である。
- 広く学べることはとても良いと思う。
- ”化学”の他分野の知識は生かし合える存在であり、基礎的な知識でも学んでためになった。
- 多くのことを学べるが、広く浅くで知識量が少ない。3、4年でプログラムをしぼると、それ以外のことはたいてい忘れる。
- 何も身につかず、中途半端になると思う。
- 1、2年ではほぼすべての科目が選べる環境があるのはとても良いことだと思うけれど、自由選択のため必要最低しかとらない人も少なくないと思います。自己責任ではあるけれども、ある程度は強制的にしてよいのかなあと感じます。多くのことに触れるのはいいことだと思いますので。
- ★良いと思われる点 ・多くの科学的知識を広く浅く得られる。 ・各分野の知識を得た上で、自分の進むプログラムを選択できる。 ★改善が必要な点 ・一年次の専門科目の内容が浅すぎる。 ・二年次の専門科目まで必修にしてよいと思う。
- 各プログラムにおける人数調整をしっかりと行うべきだと思う。現在のような化学コースに集中している状況はあまりよくないと思う。
- 全分野が学べるのは、将来の進路を知識を踏まえた上で選ぶことができるのでとてもよいシステムだと思います。しかし選択するタイミングを2年の後期の開始にして、専門知識を学ぶ時間を増やして

もいいのではないかと感じました。

- 大学に入ってから学びたい分野を選べるので、失敗することが少なくなると思う。 ・専門的は勉強ができる期間がみじかい。
- 各プログラムの人数の割合を改善してほしい。
- 評価できる点：それぞれの分野の知識が以前よりも深まってから、教育プログラムを選択できる。 改善が必要である点：他大学よりも、学習進度が遅くなる。
- 良い点：大学入学後にプログラムを決めることができる。 改善点：入学時からプログラムを決めている学生に対する配慮。
- よい点：幅広い知識が身につけられる。 改善が必要な点：知識が浅くなりがち。
- もっと早い時期にプログラムや研究室が決まると目的がより明確になり、専門性も高まると思う。
- 1、2学年次に全て学べたことは良かった。しかし専門が他大学に比べても遅れており、知識が足りないと思うことは多かった。公務員試験等を受験する際に、まだ学習していない内容もあったため困ることもあった。できれば2年後期くらいからある程度しぼってもっと深く学びたいと思った。
- 研究室配属をもう少し早めにしてほしい。3年後期からなど。
- 各コースに分かれるのを2年生進級時ぐらいにした方がよいかと思います。理由は、専門の知識で他大学の人と大きな差を感じるからです。
- 選択できるのはよいと思うが、プログラムによって学習に対しての厳しさが違いすぎる。また、それと同じように就職に関してもプログラムで差が大きいように感じる。
- 熊大に来ていなければ、地球環境を学ぶことはなかったと思うので非常に良かった。
- 良い点（理学部）： ・科目を自由に選択できる。 ・実験の内容が充実している。 ・全ての理学科目をまんべんなく学べる。 悪い点： ・一年の履修内容が多すぎる。 ・授業によって単位の取れやすさのばらつきが大きいこと。 ・主題やドイツ語は全て選択でないこと。
- ほとんどの高校で地学は履修されておらず、初めから地学希望の学生はあまり多くないが、1年時にすべての科目を学習することで地学や未履修の物理・生物に興味をもつ機会が与えられる点はとても良いと思う。
- 特にない。今のままでいいと思う。
- 入学時には高校の内容で進みたいプログラムを決めているから、大学の内容を学ぶと、思っていたのと違ったということが私自身あったため、一学科による教育プログラム制はよいと思う。
- 実際自分も入学時と違うコースに所属していることから、このプログラム制は非常に良かったと思う。大学と高校での勉強内容が異なることを自覚して、自分の判断でコースを選べることは自分への使命感にもつながるのではないかと思う。
- 良い：幅広く学習できる。 改善：1年次は全科目ではなく、いくつか選ぶ形にしてもいいと思う。
- 幅広い知識を得るには良かったが、正直必要となれば自分で知る事の出来るレベルだった。だから、もっと専門的な知識を早くから学びたい。深く理解していないと学会などの内容理解が大変だった。
- 「プログラムの決定は自由」という名目で学生に自由に選ばせるのは良いけれど、いざ研究室を決める段階で、あぶれてしまう人がいるというのは本人にとってもとてもマイナスなのではないかと思う。いくつかの研究室に人気集中して、そこへ入りたくても入れないというのは仕方ないと思うけれど、少なくともプログラム内には残れるように調整した方がよいと思う。

- 一学科制であると専門分野に精通することができず不利。生物や化学は1年次から一貫した専門教育をすべき。
- 2年次までに幅広い教養が身につけられるため、よいと思う。
- 進む分野を決めるのに猶予ができる！ただそれだけ。理学部に知り合いの先輩がいれば、もうちょっと参考にできただろうなど。研究室配属！研究室配属は早くして下さい！あるいは3年前期、あるいはもっと早くにミニ研究をすとか、3ヶ月くらいで研究にはどんなステップでどう取り組むか、どう勉強し、どれほど大変なのか、楽しいのか、就活を始める前に知っておくべきだと思います。
- 幅広い視野で「科学」を見つめられる能力が養われることは評価できる。その分、専門に浸る時間が短くなるため、どれだけ短期間でより専門的な知識・技術を得ることができるかが課題に感じる。4年次から研究ではやや遅い気もする。
- ・幅広い分野の知識を身に付けることができる。 ・進路が決まっていない人にとっては可能性が広がると思う。
- 幅広く学ぶことができる。他分野の話を知ることができるので、今後も継続した方がよいと思う。
- 様々な科目を学べることにより、広い知識を得ることができるため、良かったと思います。
- よくない。理科を全般的に学習できるのはよいかもしれないが、大学ではより専門性を高めるべきだと思う。
- 大学入学前に進路に迷っている学生にとってはいいプログラムだと思うが、専門的な知識を身につける時間が少なくなるので、一学科でないほうがよい。
- 広く学べる点は良いが、専門的な知識を身につける時間が少なかった。
- 新しく興味を持つことが見つかるかもしれないので、その時は進む分野の選択が広くできるので良いと思う。しかし、より専門的な内容に入るのが遅くなってしまうので、一学科でない他大学などと比べてどうなのか考えることはあった。
- プログラムが選択できることは大変良い。選択時期が遅い。
- 高校で履修しなかった科目（地学）の授業で使っていた教科書が難しすぎる。
- 受験の際には、入学後に専攻を選択できるため良いと思ったが、入学後に全科目を履修するのは大変でもあった。1年次の科目の内容が高校の延長のようなものであまり関心が持てなかった。
- 幅広い知識を得ることができ、自分とは違う分野に長けている友人をもつことができるところが良いと思います。
- 実質的に行う実験が卒業論文に重要であるので、それだったらもう少し早く研究室に配属して、実験を行うべきだと思う。

数の多い意見は以下の通りである。

広く学べる 26件

コースを大学で決められる 23件

専門の教育に遅れがある 21件

これらのコメントは、卒業生からの熊大理学部へのエールと受け止め、更に理学部を良くしていく必要がある。